但返納セシ印紙代金ニ對スル手數料ハ其節之ヲ返納セシムヘシ

一　代金納付ト印紙返納ト其時日同年度ニ係ルモノハ所在租稅局出張所ヘ照會シ該年度收入金ノ內ヨリ返付シ而シテ稅表皆濟帳トモ其員數ヲ除却スヘシ

一　代金納付ト印紙返納ト其時日年度ヲ異ニスルトキハ別途還付ノ儀當省ヘ稟申シ稅表皆濟帳トモ除去ニ及ハス其返納印紙ハ受拂計算表ニ一書ヲ設ケテ元請ニ立ツヘシ

第十一項　規程第十二條ノ損傷又ハ汚染印紙交換ノ際上納セシ代金百分ノ五ノ金額及第十項但書ニ據リ返納セル手數料ハ雜收入ニ編入納付スヘシ

第十二項　印紙賣捌人ハ帳簿ヲ製シ各種類ヲ區別シ印紙賣捌高ヲ記載シ置カシムヘシ

但烟草印紙ハ計ニ成規アルヲ以テ此限ニアラス

右相達候事

（書式畧）

印紙類賣捌規程ノ制度ニ基キ更ニ同年五月九日大藏省達第三十號ヲ以テ同年六月一日限リ從前許可シタル賣捌人ハ恩典者及非恩典者共賣捌殘餘ノ印界紙ヲ返納センコトヲ請フトキハ之ヲ返納セシメ代金納濟ノ分ハ印紙賣捌規程取扱手續第十項ニ據リ其代金ヲ還付シ該印界紙類代金ニ對スル手數料ヲ返納セシムヘキ旨ヲ達セリ斯クテ同年七月大藏省達第五十號ヲ以テ同年五月大藏省達第二十九號印紙類賣捌規程取扱手續中改正ヲ加ヘ第八項ノ次ヘ左ノ一項ヲ追加シ以下之ヲ繰下ケタリ

大藏省達第五十號　（明治十七年七月四日）

當省本年（五月第二十九號達印紙類賣捌規程取扱手續中第八項トナシ以下順次繰下且印紙賣捌人員增減表雛形左表之通改正候條此旨相達候事

但此達到達以前既ニ返納ヲ許可セシモノニシテ十六年度決算ニ差支フルモノハ勘定除却ノ手續ヲナスヘシ

第九項　印紙類代金ノ延納ヲ許可スルトモ其印紙竝代金ハ印紙ヲ下渡セル時期ノ受拂計算表及稅表ヘ編入スヘキモノトス故ニ會計年度ノ終末ニ臨ミ延約ヲ請願スルモノアルトキハ其期限稅金決算ニ差支ヘサル樣許可スヘシ

八月二十日太政官布達第二十號ヲ以テ印紙賣捌規程第十條ヲ左ノ如ク更定シタリ蓋シ從來ノ規定ニヨルトキハ返納印紙代金ニ對スル當初下渡ノ手數料ヲ除去シ其殘金額ヲ返付スルモノニシテ一見簡便ナルニ似タリト雖モ如何セン印紙代金ハ稅金ニシテ手數料ハ稅外收入ナルカ故ニ之ヲ混淆シテ差引クヘキモノニアラス已ムヲ得ス管轄廳ニ於テ自ラ組換ノ手數ヲ爲スノ外ナク隨テ不都合少ナカラサリシヲ以テナリ

布達第二十號　（明治十七年八月二十日）

本年四月第九號布達印紙賣捌規程第十條左ノ通更正ス

第十條　賣捌人ニシテ左ノ事項ニ該ル者ハ賣捌殘餘ノ印紙類及賣捌看板ヲ返納スヘシ此場合ニ於テハ返納印紙ニ對スル旣納ノ代金ハ返付シ之ニ對スル當初下渡ノ手數料ハ返納スヘシ

一　恩給ヲ受クル權消絕シタル時

一　恩給停止ノ者

一　廢業シタル時

一　此規程ニ背キ營業ヲ禁止又ハ停止セラレタル時

然ルニ同年十月二日大藏省達第七十號ヲ以テ更ニ同手續中改正ヲ加ヘ其第十二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ第十三項ヲ繰下ケ第十四項ト爲セリ

第十三項　損傷又ハ汚染印紙ノ交換ヲ許可シタルトキハ各廳現在ノ印紙ヲ以テ交換シ損傷汚染ニヨリ返納ノ印紙ハ毎半年分取纏メ主稅局ニ送付スヘシ

明治十八年四月大藏省達第十九號ヲ以テ從來ノ印紙類賣捌規程取扱手續ヲ改正シテ左ノ如ク定メタリ蓋シ明治十七年五月大藏省令第二十九號印紙類賣捌規程取扱手續ハ其後多少ノ改正ヲ施セリト雖モ未タ實際ニ適セサルモノアルヲ以テ玆ニ全部ノ改正ヲ爲セルナリ

大藏省達第十九號（明治十八年四月二十八日）

明治十七年五月當省第二十九號達印紙類賣捌規程取扱手續左ノ通改正ス

右布達候事

印紙類賣捌規程取扱手續

第一項　印紙類ハ需用者及現在高ノ景況ヲ參酌シ凡六箇月分見込相立テ收稅長ノ名印ヲ以テ主稅官長ニ宛テ之ヲ請求スヘシ

第二項　印紙類ノ取扱ハ主任官二名以上ノ立會ヲ要スルモノトス

第三項　印紙類到達ノ節ハ日數五日以內到達ノ月日ヲ記載セシ領收證書ヲ主稅局ニ送附スヘシ

第四項　印紙類賣捌看板ハ第一號雛形ニ據リ調製シ之ヲ下附スヘシ二種類以上賣捌クモノハ各種類ヲ一枚ニ併記スルモ妨ケナシ

第五項　印紙類賣捌人改姓名轉居ノ節ハ其旨郡區役所ニ申出サセ看板ニ記載アル住所姓名ノ書換ヲ請ハシムヘシ

但シ燒失等ノ節ハ其事由ヲ詳記シ更ニ看板ノ下渡ヲ請ハシムヘシ

第六項　印紙類賣捌人休業ノ節ハ規程第十條ニ準據シ賣捌看板ヲ返納セシムヘシ

第七項　規程第二條ニ據リ印紙類賣捌人員ヲ定ムルニハ從前賣捌方ノ模樣其他ノ景況ヲ參酌シ需用者ニ差支ナキ樣之ヲ定ムヘシ

第八項　他管轄ヨリ轉籍シ又ハ寄留シタル者印紙類ノ賣捌ヲ請願スルトキハ規程第十三條ニ據リ禁止又ハ停止セラレタルコトナキヤ否ヲ詳査スヘシ

第九項　印紙類賣捌人員ハ一箇年ヲ二期ニ分チ第二號雛形ニ倣ヒ六月十二月末日ノ現在人員ヲ取調ヘ一七月二十日限リ地方廳差立テ主稅局ニ送付スヘシ

第十項　規程第八條但書ニ據リ延納ヲ許可スルトキ其抵當トナスヘキ公債證書ノ價格ハ明治十三年當省乙第一號達ニ據リテ之ヲ定ムヘシ

第十一項　印紙類代金延納ヲ許可シタルトキハ第三號雛形ニ倣ヒ上納受書ヲ差出サシムヘシ

第十二項　印紙類代金ノ延納ヲ許可シタルトキ其期限該年度內ニ係ルモノハ印紙ヲ下渡シタル時期ノ稅表ヘ編入シ其期限翌年度ニ渉ルモノハ該年度ノ稅表ヘ編入スヘシ

第十三項　印紙類ヲ運送會社ノ類ニ運搬セシメタル分ハ到達ノ節社員等爲立會檢查ヲ遂ケ若シ

シ損傷汚染或ハ讀讀糊粘著等ニテ全ク使用シ得ヘカラサルモノヲ發見セハ社員ノ手續書ヲ徵シ之ニ其枚數調書ヲ添附シ處分方ヲ稟議スヘシ

但天災地變等ニ罹リタルモノハ本項手續書ニ社外二名以上ノ證明ヲナサシムヘシ

第十四項　印紙類萬一封中ノ員數ニ過不足ヲ生スルモノアルトキハ其封紙帶紙ニ立會官吏ノ姓名書ヲ添附シ處分方ヲ稟議スヘシ

第十五項　印紙類受拂ハ適宜帳簿ヲ設ケ種類ヲ別チ記載シ置クヘシ

第十六項　印紙類ノ受拂ヲ爲シタルトキハ卽日受拂及殘在高ヲ記載シ帳簿ト現品トヲ對照シ主任官之ニ檢印スヘシ

第十七項　前項ノ場合ニ於テ主任官交代スルトキハ帳簿ト現品在高トヲ對照シ檢印證明シテ受渡ヲナスヘシ

第十八項　印紙類賣捌手數料ハ卽納延納トモ印紙代金上納ノ節之ヲ下渡スヘシ

第十九項　規程第十條ニ據リ返納セシ印紙中代金既納ノモノアルトキハ左ノ區別ニ從ヒ其代金ヲ返附スヘシ

但返納セシ印紙代金ニ對スル手數料ハ其節之ヲ返納セシムヘシ

一　代等納附ト印紙返納ト其時日同年度ニ係ルモノハ該年度收入金ノ內ヨリ返附シ稅表皆濟帳トモ其員數ヲ除去スヘシ

一　代金納附ト印紙返納ト其時日年度ヲ異ニスルトキハ印紙ノ種類（煙草印紙ハ壹日賣藥印紙ハ角長ヲ區別ス）枚數及代金納入年度區分等明細仕譯書ヲ添附シ別途還附ヲ收稅長ヨリ主稅官長ニ稟申シ

稅表皆濟帳トモ其員數ヲ除却スルニ及ハス尤返納ノ印紙ハ受拂計算表ヘ一畫ヲ設ケ元請ニ組入スヘシ

第二十項　規程第十二條ノ損傷又ハ汚染印紙交換ノ際上納セシ代金百分ノ五ノ金額及第十九項但書ニ據リ返納セル手數料ノ內最前下渡セシ時ト年度ヲ異ニスルモノハ雜收入ニ編入納附スヘシ

第二十一項　印紙類ハ肉色變更又ハ讀讀糊粘著ノ患アルモノニ付濕氣豫防等貯藏方ニ注意スヘシ

第二十二項　損傷又ハ汚染印紙ノ交換ヲ許可シタルトキハ府縣廳現在ノ印紙ヲ以テ交換シ其交換シタル印紙ハ受拂計算表拂ノ部ヘ一畫ヲ設ケ記載シ損傷汚染ニヨリ返納ノ印紙ハ每半年分取纏メ事由ヲ記シ主稅局ニ送附スヘシ

第二十三項　府縣廳ニ於テハ隨時各郡區役所ニ主任官ヲ派遣シ受拂ノ實況及現在高等ヲ精査セシムヘシ

第二十四項　印紙類賣捌人ハ各種類ヲ區別シタル帳簿ヲ製シ其賣捌高ヲ明記シ置カシムヘシ

但煙草印紙ハ別ニ成規アルヲ以テ本項ノ限ニアラス

（書式略）

斯クテ同年十月二十七日大藏省達第七十一號ヲ以テ右印紙類賣捌規程取扱手續中改正ヲ施シ其第四項中調製シノ下「檢印烙記ノ上」ノ六字ヲ加ヘ第十四項中過不足ヲ生スルモノヽ下「又ハ損傷汚染讀讀糊粘著等ニテ全ク使用シ得ヘカラサルモノ」ノ二十七字ヲ加ヘ更ニ第十九項第二節中別途

還附ヲノ下「收稅長ヨリ主稅官長ニ稟申シ」ノ十三字ヲ「府知事縣令ヨリ請求シ」ノ十字ニ改メタリ尋テ同年十二月七日大藏省達甲第三十七號ヲ以テ巡査看守給助例ヲ實施セサル地方ノ巡査看守等印紙類賣捌方ヲ定メ未タ巡査看守給助例實施セサル地方ハ明治八年第三號公達ニ依リ扶助料ヲ受ケタル巡査看守若ハ其遺族ニ限リ印紙類賣捌規程第一條ニ依リ許可スルヲ得ヘキ旨ヲ達セリ」明治十九年六月大藏省令第二十一號ヲ以テ印紙類賣捌規程ヲ廢止シ更メテ印紙類賣下賣捌規則ヲ制定セシカ其改正ノ重ナル點ハ印紙類賣捌人ノ資格ヲ擴張シテ官吏恩給令ニ依リ恩典ヲ受クルモノニモ及ホシタルコト煙草營業者及ヒ賣藥營業者若クハ其家族又ハ同居ノ者ニハ煙草又ハ賣藥印紙賣捌ヲ許可セサルモノト爲シタルコト印紙類賣捌方ノ檢查ヲ行フコトヽ爲シタルコト規則違反者ニ對スル制裁ヲ賣捌方禁止ニ限リタルコト等ナリ其全文ハ左ノ如シ

大藏省令第二十一號（明治十九年六月八日）

印紙類賣下賣捌規則左ノ通相定メ來ル七月一日ヨリ施行ス

但從前ノ印紙類賣捌規程ハ同日ヨリ廢止ス

印紙類賣下賣捌規則

第一條　此規則ヲ以テ賣下又ハ賣捌ヲ爲スヘキ印紙類左ノ如シ

證券印紙（手形用紙共）

煙草印紙

訴訟用印紙

賣藥印紙

第二條　印紙類ノ賣下ハ地方廳之ヲ管理シ郡區役所ヲシテ其手續ヲ爲サシムヘシ

第三條　印紙類ハ第五條第六條ニ依リ賣捌ノ許可ヲ得タル者ノ外賣下ケヲ爲サヽルモノトス

第四條　北海道廳長官府知事縣令ハ其管內各郡區ノ實況ニ應シ印紙類賣捌所ノ配置方ヲ計畫シ豫メ其員數ヲ定メ之ヲ大藏省ニ屆出ツヘシ

第五條　印紙類ノ賣捌ハ左ノ資格アリテ其郡區內ニ居住スルモノニ限リ之ヲ許ス

一　陸軍海軍及官吏恩給令ニ依リテ傷痍ノ爲メ終身恩給ヲ受クル者

一　巡查看守給助例ニ依リテ傷痍ノ爲メ終身恩給ヲ受クル者

一　陸軍恩給令第二十一條第一項海軍恩給令第二十二條第一項官吏恩給令第十條ニ揭クル寡婦孤兒ニシテ扶助料ヲ受クル者

一　巡查看守給助例第二條第三項ニ揭クル寡婦孤兒ニシテ扶助料ヲ受クル者

第六條　第五條ノ資格アル出願者其郡區內印紙類賣捌所ノ定數ニ滿タサルトキハ其郡區內ニ居住シテ一般陸軍恩給令海軍恩給令官吏恩給令巡查看守給助例ニ依リ恩典ヲ受クル者ヲ以テ之ニ充ツヘシ

前項資格アル者ヲ以テスルモ猶定數ニ滿タサルトキハ二年以內ノ期限ヲ定メ一般人民ニ許可スルコトアルヘシ

第七條　煙草營業人若クハ其家族又ハ同居ノ者ニハ煙草印紙賣捌ヲ許可セス賣藥營業者請賣者行商者若クハ其家族又ハ同居ノ者ニハ賣藥印紙賣捌ヲ許可セサルモノトス

煙草稅則第三十九條賣藥印紙稅規則第八條訴訟用印紙規則第十一條證券印稅規則第二十五

條ニ依リ處罰ヲ受ケタル者ニハ滿三年間印紙類ノ賣捌ヲ許可セサルモノトス

第八條　印紙類賣捌ノ許可ヲ得ント欲スル者ハ居住地ノ郡區役所ニ願出テ賣捌所ノ標札ヲ受ケ之ヲ戸外ニ掲出スヘシ

第九條　印紙類賣捌人改名又ハ同郡區內ニ轉居ノ節ハ其郡區役所ニ申出テ標札ノ訂正ヲ受クヘシ

但標札燒失毀損等ノ節ハ更ニ其下渡ヲ受クヘシ

第十條　印紙類ハ其代金上納之後之ヲ下渡スヘシ

但第五條第六條ノ受恩典者ニハ其代金五百圓迄ハ公債證書ヲ抵當トナシ六ケ月以內之カ延納ヲ許スコトアルヘシ

第十一條　印紙類ハ各一口ノ拂受高ニ從ヒ左ノ割引法ヲ以テ賣下ヲ爲ス可シ

拂受高一ト口	割引高
五百圓未滿	百分ノ七
五千圓未滿	百分ノ八
五千圓以上	百分ノ九

第十二條　印紙類ハ賣捌所ノ外ニ於テ一切賣捌クヲ得ス

第十三條　印紙類ハ必ス定價ヲ以テ賣捌クヘシ賣捌ノ外讓與貸與スルコトヲ許サス

第十四條　印紙類賣捌人ハ印紙受拂ノ帳簿ヲ調製シ印紙受拂ノ都度其種類員數及年月日ヲ記載スヘシ

但煙草印紙賣藥印紙ヲ賣捌キタルトキハ買受人ノ住所氏名ヲモ記載シ置クヘシ

第十五條　印紙類水火盜難等ノ爲メ亡失スルモ其代金ノ返付ヲ請求スルコトヲ得ス

第十六條　印紙類賣捌人所持ノ印紙ニシテ損傷（汚染）又ハ汚染シタルモノハ十錢以上取纏メタルモノニ限リ左ノ割合ヲ以テ之ヲ交換スヘシ

損傷汚染印紙一圓ニ對シ交換下付印紙八十錢

第十七條　印紙類賣捌ノ許可ヲ得タル者左ノ事項ニ該ル時ハ賣捌殘餘ノ印紙類及賣捌標札ヲ返納スヘシ此場合ニ於テハ返納印紙面稅額十分ノ一ヲ減シタル代價ヲ以テ之ヲ買戻スヘシ

一　廢業又ハ二ケ月以上休業スル時

一　受恩典者ニシテ恩給ヲ受クルノ權消絕シ又ハ恩給停止ヲ受ケタル時

一　他郡區ニ移往スル時

一　賣捌ヲ禁止セラレタル時

第十八條　煙草印紙賣藥印紙ハ他府縣居住ノ者ニ賣渡スコトヲ許サス

第十九條　印紙類賣捌ノ許可ヲ得タル者ハ煙草印紙賣捌ニ關スル業務ヲ煙草營業者若クハ其家族又ハ同居ノ者ニ委托スルコトヲ得ス

賣藥印紙ノ賣捌ニ關スル業務ヲ賣藥營業者請賣者行商者若クハ其家族又ハ同居ノ者ニ委托スルコトヲ得ス

第二十條　北海道廳長官府知事縣令ハ隨時主任官ヲ派遣シ印紙類賣捌ノ實況及現在高等ヲ檢查セシムヘシ

第二十一條　此規則ニ違背シタル者アル時ハ其情狀ニ依リ北海道廳長官府知事縣令ニ於テ其賣捌方ヲ禁止スルコトアルヘシ

右印紙稅賣下賣捌規則ノ改定ニ伴ヒ共施行細則ヲ定ムルノ必要アルヲ以テ明治十九年六月大藏省訓令第二十二號ヲ以テ印紙類賣下賣捌規則取扱手續ヲ定メタリ卽左ノ如シ

大藏省訓令第二十二號（明治十九年六月十一日）

明治十九年六月當省令第二十一號印紙類賣下賣捌規則取扱手續左ノ通心得ヘシ

印紙類賣下賣捌規則取扱手續

第一項　印紙類賣捌所ノ配置ヲ計畫スルニハ從來賣捌ノ景況ニ依リ且土地ノ便否商況等ヲ參酌シ總ヘテ印紙ノ賣買ニ差支ナキヲ期シテ之ヲ定ムヘシ

第二項　印紙類ハ需用ノ景況ト現在高トヲ參酌シ凡六箇月分賣下ノ見込相立第一號雛形ニ倣ヒ主稅局ニ請求スヘシ

第三項　印紙類ノ受拂ハ主任官二名以上ノ立會ヲ要スルモノトス

第四項　印紙類到達ノ節ハ日數五日以內第二號雛形ニ倣ヒ到達ノ月日ヲ記載セシ領收證書ヲ主稅局ニ送付スヘシ

第五項　印紙類賣捌所ノ標札ハ第三號雛形ニ據リ調製下附スヘシ但二種以上賣捌クモノハ各種類ヲ一枚ニ併記スルモ妨ケナシ

第六項　他府縣ヨリ轉籍又ハ寄留シタル者若クハ他郡區ヨリ轉居シタル者ニシテ印紙類ノ賣捌ヲ請願スル時ハ規則第七條二項ノ年限中ニ係ラサル者ナルヤ否及第二十一條ニ據リ禁止セラレタルコトナキヤ否ヲ詳査スヘシ

第七項　印紙類賣捌人員增減ハ一箇年ヲ二期ニ分チ第四號雛形ニ倣ヒ六月末日ノ現在員ヲ取調ヘ七月二十日限リ其廳差立主稅局ヘ送付スヘシ

第八項　印紙類賣下賣捌規則第十條但書ニ據リ印紙代金ノ延納ヲ許可スル時ハ其抵當トナスヘキ公債證書ノ價格ハ明治十三年當省乙第一號達ニ據テ之ヲ定ムヘシ

但代金延納ヲ許可シタル時ハ第五號雛形ニ倣ヒ賣捌人ヨリ上納ノ受書ヲ差出サシムヘシ

第九項　規則第十條但書ニ據リ延納ノ代金其收入方翌年度ニ亘ル者ハ現收入年度ノ稅表ニ編入スヘシ

第十項　印紙類ヲ運送會社ニ運搬セシメタル分ハ到達ノ節社員等爲立會檢查ヲ遂ケ若シ損傷汚染護謨糊粘著等ニテ全ク使用シ得ヘカラサルモノヲ發見シタル時ハ社員ノ手續書ヲ徵シ之ニ其枚數調書ヲ添付シ處分方ヲ稟議スヘシ

但天災地變等ニ罹リタルモノハ本項手續書ニ社員外二名以上ノ證明ヲ爲サシムヘシ

第十一項　印紙類萬一封中ノ員數ニ過不足ヲ生シタルモノアル時ハ其封紙帶紙ニ立會官吏ノ姓名書ヲ添付シ處分方ヲ稟議スヘシ

第十二項　印紙類ノ受拂ヲ爲シタル時ハ主任ニ於テ卽日受拂及殘高ヲ記帳シ現在高ト對照スヘシ

第十三項　前項ノ場合ニ於テ主任官交代スル時ハ帳簿ト現在高トヲ對照シ受渡ヲナスヘシ

第十四項　印紙類賣下賣捌規則第十七條ニ依リ返納セシ印紙（代金延納ニ係ル者ヲ除ク）其種類（長角形ヲ區別シ）

枚數及代金等明細仕譯書ヲ添付シ其時時代金下付方ヲ稟議スヘシ

但代金納付ト印紙返納ト其時日年度ヲ異ニスル時ハ代金納入年度ノ區分ヲ立テ之ヲ稟申スヘシ

第十五項　北海道廳長官府知事縣令ハ隨時各郡區役所ニ主任官ヲ派遣シ印紙類受拂ノ實況及現在高等ヲ精査セシムヘシ

（書式略）

斯クテ同年九月三十日大藏省令第二十九號ヲ以テ印紙類賣下代金返納許可ノ者及身代限處分ヲ受ケ代金不納ノ者ニ對スル賣捌手數料給與方ニ關スル特別規定ヲ左ノ如ク定メタリ

大藏省令第二十九號（明治十九年九月三十日）

明治十七年五月三十一日以前ニ係ル印紙類賣捌人中特ニ印紙類賣下代金返納ヲ許可セシ者及身代限ノ處分ヲ受ケ賣下代金不納ノ者爾後右代金ヲ納付スル分ハ別ニ賣捌手數料ヲ給セス納付金ノ內ヨリ該手數料相當ノ金額ヲ減スヘシ

從來印紙類ノ賣捌ハ地方ノ景況ニ依リテ賣捌方出願者少ク印紙需用者ノ請求ニ往々不便ヲ生スルコトアルヲ以テ是等ノ場合ニ於テハ需用者ノ不便ヲ救ハンカ爲メ其地戶長又ハ郵便局郵便取扱人等ヲシテ賣捌方出願營業セシメ來リタリシカ明治十九年官制改正ノ結果三等郵便局長ハ判任官ニ列セラレタルモ印紙類ノ賣捌ハ時宜ニ依リテ許可スルモ妨ナキコトヽシ明治十九年十月十九日大藏省ヨリ道廳府縣ニ之ヲ訓示セリ

印紙類賣下賣捌規則取扱手續第六項ニ依レハ印紙代金ノ延納許可ノ場合ニ抵當ト爲スヘキ公債證書ノ價格ハ明治十九年六月當省訓令第二十二號印紙類賣下賣捌規則取扱手續第八項印紙代金ノ延納ヲ許可スル時其抵當ト爲スヘキ公債證書ノ價格ハ左ノ通之ヲ定ム

各公債證書抵當價格

中山道鐵道七分利付金祿……額面百圓ニ付　金九十五圓

五分同……額面百圓ニ付　金七十二圓

五分同起業金札引換……額面百圓ニ付　金九十圓

海軍整理……額面百圓ニ付　金九十圓

新公債……額面百圓ニ付　金七十二圓

從來印紙賣捌人廢業等ニ由リ所持スル印紙又ハ人民ノ拾得シタル印紙ハ政府ニ於テ買戻シ又ハ買上クルノ慣例ナリシカ斯クテハ取扱上頗ル煩雜ヲ生シ不便尠カラサルヲ以テ該印紙ハ其同郡

區內ニ在ル印紙賣捌人ニ之ヲ賣渡スヲ得ルコトト爲セリ卽左ノ如シ

大藏省訓令第六十五號（明治二十年十一月十五日）

左ノ場合ニ於テ人民ノ所持スル印紙ハ其同郡區內ニ在ル印紙類賣捌人ニ之ヲ賣渡スコトヲ得ルモノトス但此場合ニ於テハ印紙類賣捌人ヲシテ共買取リタル事由及賣渡人ノ住所氏名ヲ帳簿ニ詳記シ置カシムヘシ

一 印紙類賣捌人ニシテ印紙類賣下賣捌規則第十七條ノ或項目ニ該當スルトキ

一 印紙ヲ所持スル人民ニシテ明治十七年大藏省第七十三號達ノ場合ニ該當スルトキ

一 何人ニ限ラス遺失印紙ヲ拾得シタルモノニシテ成規ニ據リ當該官署ヨリ其拾得印紙ヲ給付セラレタルトキ

明治二十一年十月勅令第六十六號ヲ以テ登記印紙規則ヲ公布シ從來ノ諸印紙ノ外ニ更ニ登記印紙ノ一種ヲ增加シタリ是ニ於テ印紙類賣下賣捌規則中改正ヲ加フルノ必要ヲ生シタルヲ以テ明治二十一年十月大藏省令第十二號ヲ以テ左ノ如ク改正ヲ施セリ

大藏省令第十二號（明治二十一年十月二十四日）

明治十九年六月當省令第二十一號印紙類賣下賣捌規則中左ノ通追加更正ス

印紙類賣下賣捌規則

第一條 賣藥印紙ノ次ヘ「登記印紙」ノ四字一項ヲ加フ

第七條 第二項證券印稅規則第二十五條ノ下ニ「登記印紙規則第四條」ノ九字ヲ加フ

第十一條 改正

印紙類ハ各一ト口ノ拂受高ニ從ヒ左ノ區別ヲ以テ其賣下ヲ爲スモノトス

拂受高一ト口ノ代金

		割引高
證券印紙	五百圓未滿	百分ノ七
煙草印紙	五千圓未滿	百分ノ八
訴訟用印紙	五千圓以上	百分ノ九
賣藥印紙		
登記印紙	五百圓未滿	百分ノ四
	五百圓以上	百分ノ五

第十七條 返納印紙ノ下「面稅」トアルヲ「定價」ト改メ「代價」トアルヲ「代金」ト改ム

明治二十二年一月大藏省訓令第一號ヲ以テ明治二十年十一月大藏省訓令第六十五號中「郡區」ノ二字ヲ「府縣」ト改ム蓋シ明治二十年訓令第六十五號ノ規定ニ依レハ人民ノ所持スル印紙ヲ印紙類賣捌人ニ賣渡スコトヲ得ルハ其同郡區內ニ在ル者ニ限リタルモ斯クテハ實際上不便尠カラサルヲ以テ同府縣內ニ在ル賣捌人ニ之ヲ賣渡スコトヲ得セシムルコトヽナセルナリ

明治二十二年六月勅令第八十四號ヲ以テ物品會計規則ノ制定アリ政府ニ屬スル器具器械備品消耗品動物其他一切ノ動產ノ管守出納ニ關スル制規ヲ設ケラレタルヲ以テ印紙類モ亦物品會計規則ノ適用ヲ受クルニ至レリ是ニ於テ同年八月二日大藏省訓令第五十五號ヲ以テ從來政府ニ屬スル諸印紙類ノ出納取扱ヲ銀行ヲシテ爲サシメタル分ハ同年九月三十日限リ之ヲ廢止シ同月大藏省訓令第五十八號ヲ以テ物品會計規則ニ基キ印紙類出納規程ヲ定メタリ卽チ其規定ニ依レハ印

紙類ノ出納ニ關シテ印紙類出納命令官印紙類會計監督主任印紙類會計官吏ノ諸機關ヲ設ケ印紙類會計官吏ハ印紙類ヲ保管シ印紙類出納命令官ノ命令ニ依リ其出納ヲ掌ル而シテ印紙類會計監督主任ハ印紙類會計官吏ノ事務ヲ監督スルモノトセリ其規定左ノ如シ

大藏省訓令第五十八號（明治二十二年八月二十七日）

明治二十二年六月勅令第八十四號物品會計規則ニ基ツキ印紙類出納規程左ノ通相定メ本年十月一日ヨリ施行ス

同規程中府縣トアルヲ北海道ニ府縣知事トアルヲ北海道廳長官ニ收稅長トアルヲ同廳理事官ニ收稅屬トアルヲ同廳屬ニ適用ス

印紙類出納規程

第一條　印紙類ノ出納ハ總テ此規程ニ從フ

第二條　印紙類ノ出納ニ關スル命令ハ大藏大臣之ヲ掌リ主稅局其委任ヲ受ク

大藏省ヨリ府縣ニ配布セル印紙類ノ出納ニ關スル命令ハ大藏大臣ヨリ之ヲ府縣知事ニ委任ス

府縣廳ヨリ府縣收稅部出張所ニ分配セル印紙類出納ノ命令ハ府縣知事之ヲ其出張所長ニ分任スヘシ

第三條　大藏省ニ於テハ主稅官ヲ以テ印紙類會計監督主任ト爲シ大藏屬ヲ以テ印紙類會計官吏ト爲ス

府縣ニ於テハ收稅長ヲ以テ印紙類會計監督主任ト爲シ收稅屬ヲ以テ印紙類會計官吏ト爲ス

府縣收稅部出張所ニ於テハ收稅屬ヲ以テ印紙類會計監督主任及印紙類會計官吏ト爲ス

第四條　府縣知事ハ其管內ノ需用ニ應スヘキ印紙類ノ種類員數ヲ豫算シ每年三月及ヒ九月大藏大臣ニ向テ其配付ヲ請求スヘシ

府縣收稅部出張所長ハ其所轄內ノ需用ヲ量リテ豫算書ヲ製シ每年二月及八月府縣知事ニ向テ其分配ヲ請求スヘシ

印紙類ノ需用增加シ又ハ增加ノ見込アルトキハ前項ニ拘ハラス臨時請求ヲ爲スヘシ

第五條　前條豫算ヲ以テ配布又ハ配分ヲ受ケタル印紙類其年度內ニ於テ支出ニ至ラサルモノハ之ヲ其翌年度ノ收納豫算元受ニ組入ルヘシ

一旦配布又ハ配分シ若クハ既ニ賣下ケラレタル印紙類其翌年度乃至後年度ニ及ヒテ還納或ハ交換ニ由リテ收納セラレタルモノハ更ニ之ヲ其收納年度ノ元受ニ組入ルヘシ

第六條　印紙類ハ總テ印紙類會計官吏ノ保管ニ付スヘシ

第七條　印紙類出納ノ命令ヲ發スルトキハ出納命令官出納命令書ヲ調製シ印紙類會計官吏ニ交付スヘシ

出納命令書ニハ印紙類ノ種類員數年月日仕向先又ハ仕出元ヲ記載シ出納命令官署名捺印スヘシ

第八條　印紙類會計官吏印紙類受納ノ命令ヲ承ケタルトキハ出納簿ニ登記シ現印紙類ヲ收納シ其命令書ニ何月何日收納濟ト朱記シ捺印シテ之ヲ保存シ收納證書ヲ調製シ印紙類出納命令官ニ差出スヘシ

印紙類會計官吏印紙ノ種類員數ヲ受納スルトキ現印紙ノ種類員數ニ對照シ異動アルトキハ假ニ之ヲ保管シ假證書ヲ調製シテ印紙類出納命令官ニ差出シ其命令書ノ訂正ヲ請求スヘシ

第九條　印紙類出納命令官前條第二項ノ請求ヲ受ケタルトキハ相違ヲ生シタル事實ヲ審明シ受納命令書ノ誤寫ニ係ルトキハ訂正受納命令書ヲ調製シテ印紙類會計官吏ニ交付シ假保管ニ係ル印紙類受納ノ手續ヲ爲サシムヘシ

若シ其事實受納命令書ノ誤寫ニ非ルトキハ其印紙類仕出元ノ印紙類出納命令官ニ報告シ其審明ヲ得テ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第十條　印紙類會計官吏印紙類支出命令書ヲ得タルトキハ出納簿ニ登記シ現印紙類ヲ支出シ支出命令書何月何日支出濟ト朱記シ捺印シテ之ヲ保存スヘシ

第十一條　印紙類會計官吏印紙類ノ送達ヲ運送會社等ニ委托スルトキハ其支配人若クハ代理人ヲシテ其印紙類ノ種類員數ヲ調査セシメ領收證書ヲ徵シタル後之カ荷造ヲ爲サシメ其個數及送出ノ月日ヲ印紙類會計監督主任ニ報告スヘシ

第十二條　印紙類會計官吏印紙類ヲ支出シタルトキハ其印紙類ノ種類員數ヲ仕向先印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第十三條　第四條ニ依リ請求セル印紙類到達シタルトキハ印紙類分任出納命令官ハ第七條ノ手續ヲ爲シ印紙類會計官吏ノ收入證書ヲ得タル後仕出元印紙類出納命令官ニ領收證書ヲ差出スヘシ

第十四條　印紙類ノ荷物ハ運送會社ノ支配人若クハ代理人立會ノ上開封シ印紙類ノ種類員數ヲ調査シ領收證書ヲ交付スヘシ

若シ其種類員數ヲ仕出元印紙類會計官吏ヨリ報告シタル種類員數ニ異動アルカ又ハ損傷ノ印紙類アルトキハ立會人ヲシテ封印ヲ爲サシメ且其證明書ヲ徵シ假リニ之ヲ保管シ證明書ノ謄本ヲ添付シテ之ヲ印紙類出納命令官ニ報告シ出納命令官ハ之ヲ仕出元印紙類出納命令官ニ報告シ其審明ヲ得テ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第十五條　印紙類會計官吏ハ帳簿記載ノ結果ニ據リ日計表ヲ調製シ且其保管ニ係ル印紙類ノ種類員數ヲ其現在高ニ對照シ印紙類會計監督主任ノ承認ヲ受クヘシ

第十六條　印紙類會計官吏其保管ニ係ル印紙類ノ種類員數ヲ帳簿記載ノ結果ニ對照シ異同アルカ又ハ毀損ノ印紙類アルコトヲ發見シタルトキハ印紙類會計監督主任ノ立會ヲ得テ之ヲ精査シ其種類員數ヲ別段ノ帳簿ニ登記シ其事由ヲ具シテ印紙類出納命令官ノ指揮ヲ請フヘシ

第十七條　第九條第二項第十四條第二項第十六條ノ請求ニ依リ其事由ヲ審明シタルトキハ過剩ニ係ル印紙類ハ元受ニ立テ亡失毀損及不足ニ係ル印紙類ハ損失拂ニ立テ會計ヲ整理シ其毀損ニ係ル現印紙類ハ之ヲ大藏省ニ回收シ印刷局長ニ交付シテ燒却セシムルモノトス

第十八條　物品會計規則第十四條第十五條印紙類ニ係ル府縣及府縣收稅部出張所ノ報告書計算書ハ府縣知事取纏メテ之ヲ送付スルモノトス

第十九條　物品會計規則第十五條第二項但書印紙類ニ係ル計算書調製ノ命令府縣及府縣收稅

部出張所ニ於ケルモノハ府縣知事ニ委任ス

第二十條　物品會計規則第十一條ノ現品照合第十七條ノ計算書下檢査ハ大藏省ニ於ケルモノハ主稅局長之ヲ施行シ府縣及府縣收稅部出張ニ於ケルモノハ府縣知事之ヲ施行スヘシ

第二十一條　印紙類會計官吏ノ身元保證金額ハ左ノ範圍內ニ於テ之ヲ定ム

大藏省印紙類會計官吏　五百圓以下百圓以上

府縣印紙類會計官吏　二百圓以下五十圓以上

府縣收稅部出張所印紙類會計官吏　百圓以下十圓以上

身元保證金ニ代用スル公債證書及土地ノ價格ハ隨時指示スル所ニ從フモノトス

第二十二條　物品會計規則第十條第十四條印紙類ニ係ル出納簿報告書及此規程ニ揭クル帳簿命令書及證書ノ樣式ハ別ニ之ヲ定ム

第二十三條　此規程ハ營業ニ關スル諸鑑札用紙ノ出納ニモ之ヲ適用ス（明治二十三年五月十三日大藏省訓令第八十二號ヲ以テ本條ヲ削除ス）

尋テ同年十月四日大藏省訓令第六十一號ヲ以テ島廳及郡區役所ニ於ケル印紙類竝ニ國稅ニ關スル鑑札ノ出納命令官及其會計監督主任ハ島司又ハ郡區長ヲ以テ之ニ充テ其會計官吏ハ屬又ハ郡區書記ヲ以テ之ニ充ツルコトヽ爲シ更ニ十一月大藏省訓令第六十五號（明治二十二年十一月二十日）ヲ以テ印紙類出納規程中左ノ改正ヲ加ヘタリ

明治二十二年八月當省訓令第五十八號印紙類出納規程中左ノ通更正ス

第四條　一項ノ「每年三月及ヒ九月」ニ項ノ「每年二月及ヒ八月」トアルヲ各「隨時」ト改メ三項ヲ削ル

第五條　一項「收納豫算」ノ四字ヲ削リ二項其翌年度乃至後年度ニ及ヒテ」ノ十三字ヲ削ル

第十三條　「分任」ノ二字ヲ削ル

第十六條　「印紙類出納命令官」ヲ「大藏大臣又ハ府縣知事」ト改ム

第十七條　「請求ニ依リ其事由ヲ審明」トアルヲ「手續ヲ了」ト改メ會計ヲ整理ノ下」シ其毀損ニ係ル現印紙類ハ之ヲ大藏省ニ回收シ印刷局長ニ交付シテ燒却」ノ二十二字ヲ削ル

第二十三條　「營業」トアルヲ「國稅」ト改メ「用紙」トアルヲ「標札」ト改ム

斯クテ明治二十三年十一月十日勅令第二百七十一號ヲ以テ印紙類賣下賣捌規則ヲ更定セリ其改正ノ重ナル點ハ印紙類賣捌人ヲ元賣捌人ト賣捌人トノ二種トナシタルノ點ニシテ此ノ改正ヲ施シタル所以ハ畢竟物品會計規則ノ制定ニ伴ヒ印紙類出納規程ノ制定アリタルヲ以テ從來ノ如ク各府縣出張所ニ於テ印紙類ノ出納保管等ヲ爲サシムルハ不便少カラサルヲ以テナリ其他新規則ニ於テハ印紙類賣下割引率及賣下代金延納ニ關スル規程等ヲ改メタリ卽左ノ如シ

勅令第二百七十一號（明治二十三年十一月十日）

印紙類賣下賣捌規則

第一條　此規則ニ依リ賣下又ハ賣捌ヲ爲スヘキ印紙類ハ左ノ如シ

證券印紙（手形用紙共）

煙草印紙

訴訟用印紙

賣藥印紙
登記印紙

第二條　各府縣ニ左ノ印紙類賣捌人ヲ置ク

元賣捌人
　府縣廳ヨリ印紙類ヲ拂受ケ之ヲ其管內ニ於ケル賣捌人ニ賣渡スモノトス

賣捌人
　元賣捌人ヨリ印紙類ヲ買受ケ之ヲ各需用者ニ賣捌クモノトス

第三條　賣捌人ハ左ノ順序ニ從ヒ之ヲ許可スヘシ但本條第三ニ該當スル者ハ三ヶ年以內ノ期限ヲ定メ許可スルモノトス

一　陸海軍人其他各公務ノ爲メニ受ケタル傷痍又ハ疾病ヲ以テ法律ニ依リ恩給ヲ受クル者

二　法律ニ依リ扶助料ヲ受クル者

三　一般人民

第四條　印紙類賣捌ヲ爲サントスル者ハ府縣廳ニ願出許可ヲ受クヘシ

第五條　煙草營業人若クハ其家族又ハ同居ノ者ニハ煙草印紙賣藥營業者請賣者行商者若クハ其家族又ハ同居ノ者ニハ賣藥印紙元賣捌及賣捌ヲ許可セス

第六條　印紙類ノ賣下ハ其額面ニ對シ百分ノ七以內ノ割引ヲ爲スヘシ

第七條　印紙類ハ其代金納付ノ上之ヲ下渡スヘシ

印紙類ノ賣下代金一回二千圓以上ハ公債證書ヲ抵當ト爲シ六ヶ月以內ノ延納ヲ許スコトヲ

得

第八條　元賣捌人及賣捌人ハ左ノ場合ニ於テ印紙類額面ニ對シ百分ノ十以內ノ割引ヲ以テ交換又ハ買戻ヲ請求スルコトヲ得

但交換印紙ハ拾錢以上取纏メタルモノニ限ル

一　印紙類損傷又ハ汚染シタルトキ

一　印紙不用ニ歸シタルトキ

第九條　印紙類賣捌ノ許可ヲ得タル者左ノ事項ニ該ルトキハ其效ヲ失フモノトス

一　恩給若クハ扶助料ヲ受クル者其權利消滅若クハ停止セラレタルトキ

一　賣捌區域外ニ移住スルトキ

第十條　印紙類ハ許可ヲ得タル場所ノ外ニ於テ賣捌クコトヲ得ス

印紙類ハ定價ヲ以テ需用者ニ賣捌クヘシ

前二項ノ規定ニ違フ者ハ印紙賣捌ノ許可ヲ取消スモノトス

第十一條　元賣捌人及賣捌人ノ配置竝ニ第六條第八條ノ割引歩合其他此規則ニ關スル施行細則ハ大藏大臣之ヲ定ム

附　則

第十二條　此規則ハ府縣知事地方ノ實況ヲ量リ大藏大臣ノ認可ヲ經明治二十四年一月一日ヨリ漸次之ヲ施行スヘシ

第十三條　此規則中印紙類ノ割引ニ關スル條項ハ此規則ノ施行ニ拘ラス來ル明治二十四年一

月一日ヨリ施行ス

第十四條　明治十九年六月大藏省令第二十一號ハ此規則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十五條　此規則ハ北海道沖繩縣及東京府管轄小笠原島伊豆七島ニハ之ヲ施行セス

右改定印紙類賣下賣捌規則ハ其規定簡略ニシテ大要ヲ定メタルニ止マルヲ以テ其施行細則ヲ定ムルノ必要アリ是ニ於テ同年十一月大藏省令第三十四號ヲ以テ印紙類賣下賣捌規則施行細則ヲ制定セリ

大藏省令第三十四號（明治二十三年十一月十四日）

明治二十三年十一月勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則施行細則左ノ通リ相定ム

印紙類賣下賣捌規則施行細則

第一條　元賣捌人ハ本店ヲ府縣廳所在ノ地ニ置キ各間稅分署所轄內ニ支店又ハ代理ヲ設クヘシ

賣捌人ハ各間稅分署所轄內ヲ一區トシ其區內ノ地勢商業等ノ實況ニ應シ府縣知事適宜其人員ヲ定ムヘシ

第二條　印紙類ハ額面ニ對シ左ノ割引ヲ以テ賣下又ハ賣渡スモノトス

一　問稅署ヨリ元賣捌人ニ賣下クルトキ　登記印紙　百分ノ六
　　（其他ノ印紙　百分ノ七）

一　元賣捌人ヨリ賣捌人ニ賣渡ストキ　登記印紙　百分ノ四
　　（其他ノ印紙　百分ノ五）

第三條　規則第八條ノ割引歩合ハ額面ニ對シテ左ノ如シ

一　賣捌人ヨリ元賣捌人ニ請求スルトキ　登記印紙　百分ノ九
　　（其他ノ印紙　百分ノ十）

一　元賣捌人ヨリ問稅署ニ請求スルトキ　登記印紙　百分ノ八
　　（其他ノ印紙　百分ノ九）

印紙類ノ交換又ハ買戻ヲ請求セントスルトキハ賣捌人ハ元賣捌人ニ元賣捌人ハ問稅署ニ申出ヘシ

第四條　規則第七條ノ公債證書ハ有利息ノモノニ限リ其抵當價格ハ明治二十三年勅令第四號第三條ニ依ル

第五條　免許ヲ得タル元賣捌人ハ問稅署ヨリ賣捌人ニ問稅分署ヨリ各免許賣捌所ノ標札ヲ受ケ之ヲ戶外ニ揭出スヘシ

各賣捌人ノ改名轉居等ニ依リ異動ヲ生シタルトキハ其訂正ヲ請フヘシ

廢業シタルトキハ標札ヲ返納スヘシ

第六條　規則第九條ノ場合ニ於テハ總テ廢業ノ取扱ニ依ルヘシ

第七條　印紙類元賣捌人及ヒ賣捌人ハ印紙類受拂帳簿ヲ調製シ印紙受拂ノ都度其種類員數及ヒ年月日ヲ記載スヘシ但賣捌人ニ於テ煙草印紙賣藥印紙ヲ賣捌キタルトキハ買受人住所氏名ヲモ記載シ置クヘシ

附　則

第八條　印紙類賣下賣捌規則施行ノ前日ニ現在スル印紙類賣捌人ハ更ニ願出ツルヲ要セス將來該規則ニ從ヒ繼續シテ賣捌ヲ爲スコトヲ得

明治十九年六月大藏省訓令第二十二號印紙類賣下賣捌規則取扱手續ハ從來沖繩縣ニハ施行セラレサリシカ明治二十四年一月十四日大藏省訓令第三號ヲ以テ此除外例ヲ解キ同縣ヘモ施行スルコトヽシ尋テ同年三月二十七日大藏省訓令第二十六號ヲ以テ右印紙類賣下賣捌規則取扱手續第七項ヲ削除セリ而シテ印紙類賣下賣捌規則施行細則第五條ノ規定ハ實際上不便ナルヲ以テ同年三月十二日大藏省令第三號ヲ以テ同條ヲ改メ「印紙類元賣捌人及賣捌人ハ各免許賣捌所ノ標札ヲ調製シ戶外ニ提出スヘシ」ト爲セリ

斯クテ印紙類出納規程ハ其實施以來ノ成績上大ニ不便ノ點アルヲ感シタルノミナラス其後印紙類賣下賣捌規則ノ改正ノ爲メニ多少修正ヲ要スルモノヲ生シタルヲ以テ明治二十四年四月大藏省訓令第三十三號ヲ以テ左ノ如ク改定セリ

大藏省訓令第三十三號（明治二十四年四月九日）

明治二十二年八月當省訓令第五十八號同年八月訓令第五十九號及同年十月訓令第六十一號印紙類出納ニ關スル規程左ノ通更正本年五月一日ヨリ施行ス

印紙類出納規程

第一條　印紙類ノ出納ハ總テ此規程ニ從フ

第二條　印紙類ノ出納ニ關スル命令ハ大藏大臣ノ委任ニ依リ大藏省ニ於テハ主稅局長府縣ニ於テハ府縣知事之ヲ掌ル

第三條　印紙類會計官吏ハ大藏省ニ於テハ大藏屬ヲ以テ之ニ充テ府縣ニ於テハ收稅屬ヲ以テ之ニ充ツ

第四條　府縣印紙類出納命令官ハ印紙類ノ種類員數ヲ見積リ隨時大藏省印紙類出納命令官ニ向テ其配付ヲ請求スヘシ

第五條　印紙類出納命令官印紙類ノ請求還付買戻交換若クハ發送報告ヲ受ケタルトキハ印紙類會計官吏ニ其出納命令ヲ爲スヘシ

第六條　印紙類出納命令書ニハ其出納ス可キ年月日及支出又ハ受納ノ文字ヲ記載シ印紙類出納命令官ノ認印ヲ押捺スヘシ但請求書願書等ノ欄外ニ之ヲ記載シ書式ヲ省略スルコトヲ得

第七條　印紙類會計官吏印紙類ノ出納命令ヲ受ケタルトキハ出納簿ニ登記シ現印紙ヲ出納スヘシ其受納ニ係ル分ハ支出元印紙類會計官吏ヘ領收證ヲ送付シ其支出ニ係ル分ハ支出先印紙類出納命令官ニ發送報告ヲ爲スヘシ

第八條　印紙類其年度內ニ支出ニ至ラサルモノハ之ヲ其翌年度ノ元受ニ組入ルヘシ

一旦配付若クハ既ニ賣下タル印紙類ノ還付買戻又ハ交換ニ由テ收納シタルモノハ之ヲ其年度ノ元受ニ組入ルヘシ

第九條　印紙類會計官吏印紙類ノ送達ヲ運送受負者ニ委托シタル時ハ本人又ハ代理人ヲシテ其印紙類ノ種類員數ヲ調査セシメ其每員數竝荷物箇數量目ヲ記載シタル領收證ヲ徵スヘシ

第十條　印紙類到達シタルトキハ印紙類會計官吏ハ運送受負者又ハ其代理人立會ノ上開封シ受納命令書ニ照シ印紙類ノ種類員數ヲ調査シ領收證ヲ交付スヘシ若シ其印紙類ノ種類員數

ニ異動アルカ又ハ損傷汚染アルトキハ其證明書ヲ徵シ印紙類出納命令官ニ差出シ印紙類出納命令官ハ其證明書ヲ添ヘ仕出元印紙類出納命令官ヲ經テ仕出元印紙類會計官吏ニ通知スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ印紙類會計官吏ハ實際領收シタル印紙類ヲ受入トナスヘシ

第十一條　印紙類會計官吏ハ毎月末日現在高表ヲ調製シ其保管ニ係ル印紙類ノ種類員數ヲ對照シ印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第十二條　印紙類會計官吏其保管ニ係ル印紙類ノ損傷汚染アルコトヲ發見シタルトキハ印紙類出納命令官ノ命令ヲ得テ損傷拂ニ立テ命令官立會ノ上府縣ニ於テハ燒却シ大藏省ニ於テハ煮潰スヘシ

府縣ニ於ケル印紙ニシテ封包ノ儘護謨固着ニ係ル分ハ大藏省印紙類會計官吏ニ還付スヘシ

第十三條　物品會計規則第十四條印紙類ニ係ル報告書ハ年度後一ケ月以內ニ府縣知事ヨリ大藏大臣ニ送付スヘシ

第十四條　府縣ニ於ケル物品會計規則第十一條ノ現品照合ノ爲メ檢查官吏ヲ命スルコト及ヒ同第十五條第二項但書計算書調製ノ命令ハ府縣知事ニ委任ス

同第十七條ノ計算書下檢查ハ收稅長ニ於テ之ヲ執行スヘシ

第十五條　本規則中府縣トアルヲ北海道廳若クハ島廳郡區役所ニ又府縣知事トアルヲ北海道廳長官ニ適用シ收稅長トアルヲ北海道廳理事官若クハ島司郡區長ニ適用ス

（諸帳簿樣式略ス）

然ルニ右印紙類出納規程第十三條ノ規定ハ同年八月十九日大藏省訓令第六十九號ヲ以テ之ヲ削除セリ

當時現在セル五種ノ印紙ノ中證券印紙煙草印紙賣藥印紙ノ三種ハ各其名稱ニヨリ明カナル如ク證券印紙稅煙草印紙稅徵收ノ方法トシテ設ケラレ訴訟用印紙ハ裁判ノ手數料徵收ノ方法トシテ用ヒラレ登記印紙ハ登記法ニ依ル登記料手數料徵收ノ方法トシテ用ヒラレタルモノニシテ其他ノ手數料徵收ノ方法ニ依ルハ極メテ不便ナルモノ勘カラサルヲ以テ其手數料ノ性質ニ依リ印紙徵收ノ制ヲ用フルノ必要ヲ認メ明治二十四年十二月十六日勅令第二百四十五號ヲ以テ之ニ關スル制度ヲ新設シ凡政府ニ納ムヘキ手數料ハ其額ニ相當スル登記印紙ヲ以テ納メシムルコトヲ得ルモノトシ此方法ニ依リ收納スヘキ手數料ノ種目ハ各主務大臣ニ於テ之ヲ定ムヘキモノトセリ而シテ右勅令ハ明治二十五年四月一日ヨリ施行セリ

明治二十六年一月勅令第一號ヲ以テ清國朝鮮國在留日本帝國臣民印紙賣捌規則ヲ定メ該國ニ於ケル訴訟用印紙及登記印紙賣捌ニ關スル規定ヲ設ク蓋シ從來該國在留帝國臣民ノ用フル印紙類ハ領事館ヨリ賣下ノ手續ナリシモ官民ノ便利ヲ謀ル爲メ內地ト同シク人民ヲシテ賣捌ヲ爲サシムルコトヽナセルナリ其規定左ノ如シ

勅令第一號（明治二十四年一月四日）

清國及朝鮮國在留日本帝國臣民印紙賣捌規程

第一條　清國及朝鮮國在留日本帝國臣民ニシテ訴訟印紙竝ニ登記印紙ヲ賣捌カントスル者ハ

其地ノ日本帝國領事館ニ願出許可ヲ受クヘシ

第二條　前條ノ許可ヲ受ケタル印紙賣捌人ハ便宜各府縣印紙類元賣捌人ヨリ印紙ヲ買受ケ領事館ノ許可シタル區域內ニ於テ之ヲ各需用者ニ賣捌クモノトス

第三條　印紙賣捌人ニハ本令ニ規定スルモノヲ除ク外明治二十三年十一月勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則ヲ適用ス

尋テ同年十月三十一日大藏省令第二十四號ヲ以テ印紙類賣下賣捌規則施行細則第一條第二項中一區トアル下ニ「若クハ數區ノ五字ヲ追加セリ蓋シ從來ノ規定ニ依レハ一間稅分署內ヲ一區トシ區內ノ景況ニ應シ賣捌定員ヲ定メ來リシモ土地ノ情況ニヨリ賣捌人ノ分配自カラ宜ヲ得ス村落僻陬ノ地ニ於ケル需用者ノ不便尠カラサルヲ以テ此奬ヲ矯正スルノ必要アルニ因ルナリ尋テ同年十一月八日大藏省訓令第三十六號ヲ以テ明治二十四年大藏省訓令第三十三號印紙類出納規程中改正ヲ加ヘ第二條中「主稅局長」トアルヲ「官房第四課長」ト改メ同月十日ヨリ之ヲ施行スルコトヽセリ卽チ大藏大臣ノ委任ニヨリ印紙類ノ出納ニ關スル命令ヲ掌ルヘキ機關ヲ改正セルナリ

明治二十九年ニ至リ稅務管理局ノ設置セラルヽヤ從來府縣ニ於テ取扱來リタル印紙類ニ關スル事務ハ其所管ニ屬セシメタルヲ以テ十一月二日大藏省訓令第三十四號ヲ以テ其取扱ニ屬スヘキ印紙類ノ出納ハ明治二十四年四月大藏省訓令第三十三號印紙類出納規程ニ據リテ取扱フヘク但縣廳所在地ニシテ稅務管理局ノ設置ナキ地方ニ於テハ稅務署長ニ印紙類出納規程第二條ノ出納命令ヲ委任スルヲ得ルモノトセリ

明治二十九年三月法律第三十五號ヲ以テ葉煙草專賣法ヲ公布シ明治三十一年一月ヨリ之ヲ實施

スルコトヽナセルヲ以テ煙草稅徵收ノ爲メ印紙ヲ貼用スルノ制度ハ同法施行ト同時ニ廢止ニ歸セリ但煙草營業者ニ於テ同法施行前ヨリ持越タル葉煙草ヲ以テ製造シタル煙草ニ關シテハ尙煙草稅則ニ依リ印紙ヲ以テ煙草稅ヲ徵スルコトヽセリ

右ノ如ク葉煙草專賣法ノ實施ニ由リ從來ノ煙草印紙稅廢滅ニ歸スルニ至レルヲ以テ人民所持ノ不用煙草印紙ノ處分方ヲ定ムルノ必要アルヲ以テ明治三十年十二月勅令第四百五十二號ヲ以テ右ノ煙草印紙ハ政府ニ買上ケ又ハ他ノ印紙ト交換ヲ許スヘキ旨ヲ定メタリ其勅令左ノ如シ

勅令第四百五十二號（明治三十一年二月十六日）

第一條　印紙類元賣捌人賣捌人及煙草營業者ノ所有スル不用ノ煙草印紙ハ其ノ請求ニ依リ政府ニ於テ之ヲ買上又ハ他ノ印紙ト交換スヘシ

第二條　政府ハ所轄稅務管理局長ヲシテ前條ノ請求ヲ受理シ左ノ價格割合ニ依リ買上又ハ交換ヲ爲サシム

一　買上　煙草印紙額面金額百圓ニ付九十三圓ノ價額

二　交換　煙草印紙額面金額百圓ニ付其ノ他ノ印紙額面金額百圓

第三條　印紙類元賣捌人及煙草營業者間ニ於テハ前條ノ價額割合ニ依ラス任意ニ賣買交換スルコトヲ得

附則

第四條　本令ハ明治三十一年一月一日ヨリ施行ス

第二　印紙制度ノ第二期

前節ニ述ヘタルカ如ク明治六年始メテ證券印紙ヲ制定シタルヨリ煙草印紙訴訟用印紙賣藥印紙及登記印紙等ヲ設ケタルヲ以テ租稅及手數料ノ徵收ニ關シテ五種ノ印紙（郵便切手ヲ除ク）ヲ見ルニ至リ其製造竝ニ出納上徒ラニ煩雜ト費用ヲ增加スルノ奬アルヲ以テ玆ニ印紙統一ノ必要ヲ認メ反覆審議ノ後遂ニ明治三十一年ニ至リ新ニ收入印紙ヲ制定シテ從來ノ五種ノ印紙ヲ廢止シ租稅手數料等印紙貼用ノ方法ニヨリ收入スルモノハ一樣ニ收入印紙ヲ貼用セシムルノ制度ヲ設ケタリ明治三十一年七月十四日勅令第百四十號卽是ナリ

勅令第百四十號（明治三十一年七月十四日）

證券印紙、煙草印紙、訴訟用印紙、賣藥印紙、登記印紙ヲ貼用スヘキ場合ニハ自今一樣ノ收入印紙ヲ用ウヘシ其ノ形式ハ大藏大臣之ヲ定ム但シ從來ノ證券印紙、訴訟用印紙、賣藥印紙、登記印紙ハ當分ノ內收入印紙ニ代ヘ使用スルコトヲ得

右勅令第百四十號ノ規定ニ基キ大藏大臣ハ同月二十八日大藏省令第十二號ヲ以テ收入印紙ノ形式ヲ左ノ如ク定メタリ

一厘	萌黃色	一錢	淡青色
二厘	橙黃色	二錢	綠色
三厘	濃青色	五錢	紫色
五厘	赭色	十錢	紅色
五十錢	（上模樣 綠色 地紋 淡紅色）	十圓	橙黃色
一圓	（上模樣 青色 地紋 黃色）	五十圓	青色
五圓	（上模樣 青色 地紋 紅色）	百圓	紫色

（雛形略）

右ノ如ク印紙改正ノ結果トシテ同年八月四日勅令第百八十七號ヲ以テ明治二十三年勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則ヲ改正シ第一條中「登記印紙」ノ次ニ「收入印紙」ヲ加ヘ及ヒ第五條ヲ削除シ更ニ同月六日大藏省令第十四號ヲ以テ明治十九年大藏省令第二十一號印紙類賣下賣捌規則第一條中ニ收入印紙ノ種目ヲ挿入シ第七條ヲ削除セリ蓋シ明治二十三年勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則ハ同附則第十二條ニ依リ明治二十四年一月ヨリ漸次ニ各府縣ニ實施スルモノニシテ當時未タ全國ニ實施セラルヽニ至ラス從テ舊法タル明治十九年大藏省令第二十一號印紙類賣下賣捌規則ヲ施行スル地方アルヲ以テ右二法令ニ等シク改正ヲ加ヘタル所以ナリ而シテ前揭シタルカ如ク各種ノ印紙ヲ統一シテ收入印紙ノ一種トナシタルヲ以テ印紙類ノ賣下割引歩合又ハ交換買戻割引歩合モ亦隨テ改正セサルヲ得ス是ニ於テカ明治三十一年八月二十五日大藏省令第十五號ヲ以テ印紙賣下賣捌規則施行細則第二條中「登記印紙百分ノ六其他ノ印紙百分ノ七」トアルヲ「百分ノ六」ニ登記印紙百分ノ四其他ノ印紙百分ノ五」トアルヲ「百分ノ四」ニ改メ第三條中登記

印紙百分ノ九其他ノ印紙百分ノ十」トアルヲ「百分ノ九」ニ「登記印紙百分ノ八其他ノ印紙百分ノ九」ト
アルヲ「百分ノ八」ニ改メタリ
尋テ同年十月大藏省令第十六號ヲ以テ明治十九年大藏省令第二十一號印紙類賣下賣捌規則中ヲ
改正ス蓋印紙類賣下ノ割引歩合及汚染不用等ニ歸シタル印紙ノ交換又ハ買戻方ヲ改正スルノ必
要アルニ由ル卽左ノ如シ

大藏省令第十六號（明治三十一年十月七日）

明治十九年大藏省令第二十一號印紙類賣下賣捌規則中左ノ通改正ス

第十一條　印紙類ハ額面ニ對シ百分ノ四ノ割引ヲ以テ賣下ヲ爲スモノトス

第十六條中「汚染シ」ノ下ニ「若ハ不用ニ歸シ」ノ七字ヲ挿入シ「八十錢」トアルヲ「九十一錢」ニ改ム

第十七條ヲ削ル

印紙類出納規程ハ稅務管理局ノ創設ニ由リ改正ヲ要シタルノミナラス從來ノ規程ニ不備ノ點アルヲ以テ明治三十二年三月大藏省訓令第十三號ヲ以テ印紙類出納規程ヲ左ノ如ク改定シタリ

大藏省訓令第十三號（明治三十二年三月十七日）

明治二十四年四月當省訓令第三十三號印紙類出納規程左ノ通改正ス

印紙類出納規程

第一條　印紙類ノ出納ハ總テ此ノ規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條　印紙類出納ノ命令ハ官房第四課長及稅務管理局長之ヲ行フヘシ但縣廳所在地ニ稅務管理局ノ設置ナキ地方ニ限リ管轄稅務管理局長ハ當該稅務署長ニ之ヲ委任スルコトヲ得

第三條　印紙類會計官吏ハ大藏屬及稅務屬ヲ以テ之レニ充ツ

第四條　印紙類ノ出納ハ左ノ區別ニ從ヒ命令スヘシ

一　製造ニ係ルモノハ現印紙受領ノトキ

二　請求及還付ニ係ル者ハ現印紙到達シタルトキ

三　請求及還付ノ爲發送ニ係ルモノハ受領廳當該官吏ノ領收證書到達シタルトキ

四　賣下ニ係ルモノハ賣捌人ヘ引渡ヲ爲スコト

五　買戻ニ係ルモノハ現印紙ヲ納付シタルトキ

六　交換ニ係ルモノハ現印紙ノ授受ヲ爲ストキ

七　損傷汚染ニ係ルモノハ燒却又ハ煮潰ヲ爲ストキ

第五條　請求及還付ノ爲メ印紙類ヲ發送セントスルトキハ現印紙發送ノ際發送命令ヲ爲スヘシ

第六條　前二條ノ命令ハ左ノ書類ノ欄外ニ其年月日支出受納又ハ發送ノ文字ヲ記載シ印紙類出納命令官之ニ認印スヘシ

一　請求書
二　引渡書
三　領收證書
四　發送報告
五　返納書

六　其他ノ願書等

第七條　稅務管理局印紙類出納命令官ハ需用ノ實況ヲ量リ所要ノ印紙ヲ概算シ其種類員數ヲ記載シ大藏省印紙類出納命令官ニ請求スヘシ

第八條　大藏省印紙類出納命令官前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ第五條ニ依リ發送命令ヲ爲スヘシ

第九條　印紙類會計官吏ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ但整理上必要ノ補助簿ハ適宜之ヲ設クルコトヲ得

一　印紙類出納簿　大藏省ハ第一號樣式　稅務管理局ハ第二號樣式

二　印紙類發送簿　第三號樣式

印紙類出納簿ハ第四條ノ命令ニ依リ之ヲ登記シ印紙類發送簿ハ第五條ノ命令ニ依リ之ヲ登記スヘシ帳簿ニ登記以前現印紙ノ支出ヲ爲スコトヲ得ス

第十條　印紙類會計官吏印紙類ノ出納及發送命令ヲ受ケタルトキハ直ニ當該帳簿ニ登記スヘシ

第十一條　印紙類會計官吏印紙類ノ發送命令ヲ受ケ當該帳簿ニ登記ヲ了シタルトキハ現印紙ハ之ヲ運送請負者ニ引渡シ同時ニ受領廳印紙類出納命令官ニ發送報告ヲ爲スヘシ

前項運送請負者ニ引渡シタル印紙類ハ其種類員數及荷造ノ個數量目ヲ記載シタル領收證書ヲ徵スヘシ

第十二條　發送ノ印紙類到達シタルトキハ印紙類會計官吏ハ運送請負者又ハ其代理人立會ノ

上特ニ印刷局ノ封包ニ注意シ異狀ナキモノハ封包ノ儘種類員數ヲ調査シ受納命令書ニ照シ符合ヲ認メタル上之ヲ受領シ其領收證書ヲ交付シ同時ニ發送廳印紙類會計官吏ニ領收證書ヲ送付スヘシ

若シ其種類員數受納命令ニ符合セス又ハ損傷汚染アルトキハ其事由書ヲ徵シ直ニ印紙類出納命令官ニ差出シ更ニ其命令ヲ得テ現印紙ヲ受領スヘシ

第十三條　印紙類出納命令官前條ノ事由書ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ調査シ其事實ヲ詳記シ發送廳印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第十四條　發送ノ印紙相當ノ期日內ニ到達セサルトキハ受領廳印紙類出納命令官ハ發送廳印紙類會計官吏ニ其旨ヲ通告スヘシ

第十五條　稅務管理局ニ於テ賣捌ヲ爲ス印紙ハ其代價納付濟ノ上領收證書ト引換ニ之ヲ交付スヘシ但二十三年勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則第七條第二項ニ依リ代價ノ延納ヲ許可セラレタル者ハ此限ニアラス

第十六條　印紙類ヲ貯藏スル倉庫ノ鎖鑰ハ印紙類會計官吏之ヲ保管スヘシ

第十七條　印紙類會計官吏ハ時々其保管ノ印紙類ヲ點檢シ常ニ左ノ事項ニ注意スヘシ

一　印刷局封包ニ異狀ナキヤ

二　損傷汚染ニ屬スルモノナキヤ否ヤ

三　護謨固著ニ係ルモノナキヤ否ヤ

四　其他保管上必要ノ事項

第十八條　印紙類會計官吏保管ノ印紙類若損傷汚染ニ屬スルモノアルトキハ該印紙ノ種類員數ヲ調査シ其事由ヲ記載シ印紙類出納命令官ノ命令ヲ得テ損傷拂ニ立テ命令官立會ノ上稅務管理局ニ於テハ之ヲ燒却シ大藏省ニ於テハ之ヲ煮潰スヘシ

第十九條　稅務管理局印紙類會計官吏保管ノ印紙類印刷局封包ノ儘讀固著ニ係ルモノアルトキハ印紙類會計官吏ハ印紙類出納命令官ノ命令ヲ得テ第十一條ニ依リ大藏省印紙類會計官吏ニ之ヲ交付スヘシ

第二十條　前條還付ノ印紙到達シタルトキハ大藏省印紙類會計官吏ハ印紙類出納命令官ノ認可ヲ得テ之ヲ印刷局ニ回付シ分離ノ手續ヲ爲サシムヘシ但分離ノ爲ノ損傷ニ屬スルモノハ第十八條ニ依リ處分スヘシ

第二十一條　印紙類會計官吏保管ノ印紙類亡失シタルトキハ印紙類會計官吏ハ遲滯ナク其事由年月日及該印紙ノ種類員數ヲ詳細ニ記載シ印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

印紙類出納命令官前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ其事實ヲ審査シ關係書類ヲ添ヘ直ニ大藏大臣ニ申報スヘシ

第二十二條　印紙類出納命令官ハ監督上必要アリト認ムルトキハ印紙類會計官吏保管ノ帳簿及印紙類ヲ檢査シ又ハ特ニ他ノ官吏ニ命シテ之ヲ檢査セシムヘシ

第二十三條　印紙類會計官吏保管ノ印紙類其年度內ニ支出ニ至ラサルモノハ總テ翌年度ノ元受ニ組入ルヘシ

還付買戻シ又ハ交換ニ由リテ受領シタル印紙類ハ總テ其年度ノ元受ニ組入ルヘシ

第二十四條　印紙類會計官吏ハ每月末日其保管ニ係ル印紙類ノ現在高表ヲ調製シ翌月五日以內ニ印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第二十五條　稅務管理局印紙類出納命令官ハ翌年度所要ノ印紙類概算書ヲ調製シ每年二月十五日以內ニ其廳ヲ發シ大藏省印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第二十六條　稅務管理局印紙類出納命令官ハ印紙類會計官吏ヲシテ每會計年度末ニ於ケル印紙類ノ殘高表ヲ調製セシメ翌年度四月五日以內ニ其廳ヲ發シ大藏省印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第二十七條　印紙類會計官吏ハ物品會計規則第十五條ニ依リ每年度間ニ執行シタル印紙類ノ出納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌年度六月三十日迄ニ印紙類出納命令官ニ差出スヘシ

前項ノ計算書ハ二十八年度會計檢查院達第四號印紙類會計官吏ハ第一號樣式ニ基キ稅務管理局印紙類會計官吏ハ第二號樣式ニ基キ之ヲ調製シ證憑書類ハ第三條及第四條ニ依リ之ヲ整理スヘシ

第二十八條　印紙類會計官吏交替シタルトキハ前任官吏ハ前條ニ準シ計算書ヲ調製シ三十日以內ニ印紙類出納命令官ニ差出スヘシ若前任官吏死亡其他ノ事故ニ因リ自身計算書ヲ調製スルコト能ハサル場合ニ於テハ印紙類出納命令官他ノ官吏ニ命シテ之ヲ調製セシムヘシ

第二十九條　前二條ノ計算書下檢查ハ二十八年會計檢查院達第四號印紙類出納證明規程第六條及第七條ニ依リ大藏省ハ官房第四課長稅務管理局ハ局長之ヲ執行シ其下檢查書ヲ添ヘ第二十七條ノ計算書ハ翌年度八月三十一日以內ニ第二十八條ノ計算書ハ三十日以內ニ其廳ヲ發シ之ヲ會計檢查院ニ送付スヘシ

第三十條　遞信省所管一二等郵便電信局及二等郵便局長ヨリ印紙類ノ請求アリタルトキハ總テ此規程ニ依リ取扱フヘシ

讓渡固著ニ係ル印紙類ノ還付アリタルトキハ亦同シ

附　則

第三十一條　此規程ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

（樣式略）

明治三十二年法律第五十四號印紙稅法ノ公布ニ依リ明治十七年第十一號布告證券印稅規則ハ同法施行ノ日ヨリ廢止セラレタルヲ以テ印紙類賣捌人ノ所有スル不用手形用紙ハ其請求ニ依リ政府ニ於テ之ヲ買上ケ又ハ他ノ印紙ト交換スルノ途ヲ開クノ必要アリシカ故ニ明治三十二年三月勅令第五十六號ヲ以テ之ニ關シテ左ノ如ク規定セリ

第一條　印紙類元賣捌人又ハ賣捌人ノ所有スル不用ノ手形用紙ハ其請求ニ依リ政府ニ於テ之ヲ買上又ハ印紙ト交換スヘシ

第二條　政府ハ所轄稅務管理局長ヲシテ前條ノ請求ヲ受理シ左ノ價格割合ニ依リ買上又ハ交換ヲ爲サシム

一　買上　手形用紙額面金額百圓ニ付金九十四圓ノ價格

一　交換　手形用紙額面金額百圓ニ付印紙額面金額百圓

第三條　印紙類元賣捌人及賣捌人間ニ於テハ前條ノ價格割合ニ依ラス任意ニ賣買交換スルコトヲ得

附　則

第四條　本令ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

印紙類ノ賣捌方ニ關シテハ從來印紙類賣下賣捌規則ニ依リ政府ノ許可ヲ得タル印紙賣捌人ヲシテ賣捌カシムルニ止マリシモ郵便切手類ノ賣下ヲ爲ス機關ヲシテ收入印紙ノ賣捌ヲ爲サシムルモ何等ノ弊害ヲ見スシテ極メテ便利ナルヲ認メ明治三十二年三月勅令第五十號ヲ以テ之ニ關スル規定ヲ公布セリ卽左ノ如シ

勅令第五十號（明治三十二年三月十日）

郵便切手ノ賣下ヲ爲ス郵便及電信局竝郵便切手賣下所ニ於テ收入印紙ノ賣下ヲ爲スコトヲ得

其ノ賣下ニ關スル規程ハ遞信大臣之ヲ定ム

右ノ如ク郵便及電信局竝ニ郵便切手賣下所ニ於テ收入印紙ヲ賣捌クコトヲ得ルニ至リタルヲ以テ遞信大臣ハ同年三月遞信省令第十一號ヲ以テ郵便切手及收入印紙賣下規則ヲ制定セリ其全文左ノ如シ

遞信省令第十一號（明治三十二年三月二十五日）

郵便切手及收入印紙賣下規則左ノ通相定ム

但明治二十一年七月遞信省告示第百十二號及明治二十三年三月遞信省告示第五十號ハ廢止ス

郵便切手及收入印紙賣下規則

第一條　郵便切手類ノ賣下又ハ郵便切手類ト共ニ收入印紙ノ賣下ヲ爲サントスル者ハ左記書式第一號乃至第三號ニ依リ一、二等郵便電信局郵便局區內ハ同局ヘ三等郵便電信局郵便局區內ハ同局ヲ經テ一等郵便電信局ヘ申請シ免許ヲ受クヘシ

第二條　一等又ハ二等郵便電信局郵便局ニ於テ郵便切手賣下又ハ郵便切手及收入印紙賣下ヲ許可スルトキハ免許證（三等郵便電信局區內ハ同局ヲ經テ郵便局ヲ交付スヘシ

第三條　郵便切手賣下人又ハ郵便切手及收入印紙賣下人（以下單ニ賣下人ト稱ス）ハ免許證ヲ請取リタルトキハ一等又ハ二等郵便電信局（郵便局三等郵便電信局區內ハ同局ヲ經テ）へ請書第四號書式ヲ差出スヘシ

第四條　賣下人ハ所轄郵便電信局、郵便局ノ監督ヲ受ケ郵便切手（郵便封皮、郵便葉書トモ以下倣之）又ハ郵便切手及收入印紙ヲ需用者ニ賣捌クモノトス

第五條　郵便切手及收入印紙ハ免許ヲ受ケタル郵便切手賣下所又ハ郵便切手及收入印紙賣下所（以下單ニ賣下所ト稱ス）ノ外ニ於テ賣捌クコトヲ得ス

第六條　賣下人ハ自費ヲ以テ賣下所標札（第一號雛形）ヲ調製シ公衆ノ認メ易キ場所ニ揭出スヘシ

第七條　郵便切手及收入印紙賣捌方ハ簡便ヲ旨トシ可成速カニ需用者ノ請求ニ應スヘシ其賣捌時刻ハ少クトモ三月乃至十月ハ午前五時ヨリ午後十時迄ハ之ヲ謝絕スルコトヲ得ス

第八條　郵便切手及收入印紙ハ豫メ日々ノ賣捌高ヲ見積リ缺乏ヲ來タサヽル樣常ニ相當ノ員

數及種類ヲ備ヘ置クヘシ

第九條　郵便切手及收入印紙ハ其額面ノ金高ヨリ高價又ハ低價ヲ以テ賣捌クヘカラス又些少タリトモ毀損汚斑アルカ又ハ效用ヲ缺クヘキ虞アルモノハ賣捌クコトヲ得ス

但收入印紙引換ノ場合ハ第二十四條ノ規定ニ依ル

第十一條　一、二等郵便電信局、郵便局區內ノ賣下所及收入印紙ハ所轄郵便電信局、郵便局ヨリ買受クヘシ

三等郵便電信局、郵便局區內ノ賣下所又ハ郵便受取所ニ於テ賣捌ヲ爲ス郵便切手及收入印紙ハ所轄郵便電信局長、郵便局長買受高ノ內ヨリ買受クヘシ

第十二條　一、二等郵便電信局、郵便局區內ノ賣下所及郵便受取所ハ郵便切手及收入印紙買受組合ヲ設ケ總代ヲ立テ其買受ヲ爲スヘシ

前項組合ハ賣下所及郵便受取所二十五箇所ヲ以テ一組トシ其定數ニ滿タサルモノ及定數以上五十箇所ニ滿タサルモノ亦同シ但東京ニ限リ東京郵便電信局本局郵便集配區ハ二組合トシ支局郵便集配區ハ各一組合トスヘシ

郵便區市內賣下所及郵便受取所三箇所ニ滿タサルモノ並ニ郵便區市外賣下所及郵便受取所ハ便宜組合ヲ設ケサルモ妨ケナシ

第十三條　前條總代ハ賣下人及郵便受取所取扱人中ヨリ互選シ每組合ニ一人ヲ置クヘシ但東京ニ限リ組合內郵便受取所取扱人中ヨリ選定スヘシ

總代ヲ選定シタルトキハ速署ヲ以テ其旨所轄郵便電信局、郵便局ニ屆出認可ヲ受クヘシ但東

京ニ於テ郵便受取所四箇所以上アル組合ニ限リ郵便受取所取扱人二名ヲ選擧シ東京郵便電信局長其內一名ヲ總代ニ指定スヘシ

總代ノ任期ハ滿一箇年乃至三箇年トシ所轄一等郵便電信局長之ヲ定ムヘシ但任期中ト雖モ所轄郵便電信局長、郵便局長ニ於テ不適當ト認ムルトキハ改選ヲ命スルコトアルヘシ

總代ノ選擧手續選擧期等ハ所轄一等郵便電信局長之ヲ定ムヘシ

第十四條　郵便切手及收入印紙買受度數ハ一、二等郵便電信局、郵便局區內ニアリテ組合ヲ設ケ總代ヲ立テタルモノハ每日一回組合ヲ設ケサルモノハ一箇月二回ヲ超ユルコトヲ得ス

第十五條　郵便切手及收入印紙買受ノ手續ハ賣下所及郵便受取所ニ於テ組合ヲ設ケ總代ヲ立テタルモノハ各其需用アル每ニ種類、員數ヲ書シ記名捺印シタル買受申込書ヲ總代ニ交付シ買受ヲ求ムヘシ總代ハ其需用高ヲ取纏メ第五號書式ノ切手類買受請求書及第六號書式ノ切手類賣下手數料請求書又ハ第七號書式ノ收入印紙買受請求書ヲ作リ代金ト共ニ所轄郵便電信局、郵便局ニ差出シ切手類及賣下手數料又ハ收入印紙ヲ受取ルヘシ

但總代タル賣下所又ハ郵便受取所ニ於テ其賣下見積高ノ外預メ餘分ノ切手類又ハ收入印紙ヲ買受ケ組合各所臨時至急ノ需用者ニ立替交付スルモ妨ケナシ

組合ヲ設ケサルモノハ免許證ヲ持參シ第五號書式切手類買受請求書及第六號書式ノ切手類賣下手數料請求書又ハ第七號書式ノ收入印紙買受請求書ヲ代金ト共ニ差出シ切手類及賣下手數料又ハ收入印紙ヲ受取ルヘシ

三等郵便電信局、郵便局區內ノ賣下所又ハ郵便受取所ハ切手類又ハ收入印紙ノ需用アル每ニ

其種類員數ヲ書シ記名捺印シタル買受申込書ヲ代金ト共ニ所轄郵便電信局長、郵便局長ニ差出シ切手類及賣下手數料又ハ收入印紙ヲ受取ルヘシ若シ所轄郵便電信局長、郵信局長ヨリ切手類又ハ收入印紙買受ニ差支フルトキハ買受申込書ニ其證明ヲ受ケ他ノ三等郵便電信局長、郵便局長ヨリ買受クヘシ

三等郵便電信局、郵便局區內市外地ノ賣下所又ハ郵便受取所ニ於テ豫メ所轄郵便電信局、郵便局ノ認許ヲ得タルトキハ切手類又ハ收入印紙買受申込書竝ニ代金差出方及切手類及賣下手數料又ハ收入印紙受取方ニ付同局集配人ヲ使用スルコトヲ得

但本文集配人使用ノ條件竝ニ責任ニ關スル事項ハ當該郵便電信局長、郵便局長及賣下人又ハ郵便受取所取扱人ノ協議ヲ以テ之ヲ定メ所轄一等郵便電信局長ノ許可ヲ受クヘシ

第十六條　郵便切手賣下手數料ハ其買受切手高千分ノ三十五トス

郵便切手賣下手數料ハ一、二等郵便電信局、郵便局區內ニ於テハ郵便切手買受ノ都度同局ヨリ交付スルモノトシ三等郵便電信局、郵便局區內ニ於テハ郵便切手買受ノ都度當該三等郵便電信局長、郵便局長ニ於テ現金又ハ郵便切手ヲ以テ支拂フヘキモノトス

但三等郵便電信局長、郵便局長ヨリ支拂フヘキ手數料ノ支拂方ニ關シテハ遞信省其責ニ任ス

第十七條　收入印紙ヲ郵便電信局、郵便局ヨリ賣下所又ハ郵便受取所ニ賣下クルトキハ其額面ニ對シ百分ノ四ノ割引ヲ爲スヘシ

第十八條　賣下所及郵便受取所ト其總代トノ間ニ係ル切手類又ハ收入印紙ノ代金及切手類賣

下手數料及切手類又ハ收入印紙ノ受授手續竝ニ組合ニ關シ要スル費用ノ支辨方等ハ各自ノ協議ヲ以テ之ヲ定メ所轄郵便電信局、郵便局ノ認可ヲ受ク可シ

第十九條　郵便切手賣下免許證又ハ郵便切手及收入印紙賣下免許證ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ其事由ヲ具シ一等又ハ二等郵便電信局、郵便局（三等郵便電信局、郵便局區內ハ同局ヲ經テ）ニ其代品ノ交付ヲ申請スヘシ

但毀損ノモノハ所轄郵便電信局、郵便局ニ返納シ其代品ノ交付ヲ受ケタルトキハ請書（第八號書式）ヲ所轄郵便電信局、郵便局ニ差出スヘシ

第二十條　賣下人轉住改姓名ヲ爲シタルトキ又ハ賣下所ヲ移轉セントスルトキハ一等又ハ二等郵便電信局、郵便局（三等郵便電信局、郵便局區內ハ同局ヲ經テ）ニ申請シ免許證ノ書換ヲ受クヘシ其書換免許證ノ交付ヲ受ケタルトキハ請書（第九號書式）ヲ一等又ハ二等郵便電信局、郵便局（三等郵便電信局、郵便局區內ハ同局ヲ經テ）ニ差出スヘシ

但賣下所ヲ移轉セントスルトキハ其移轉地他ノ一等郵便電信局、郵便局監督區ニ屬スルトキハ一旦廢業スヘシ

第二十一條　賣下人自ラ廢業スルカ又ハ一、二等郵便電信局、郵便局ヨリ廢業ヲ命セラレタルトキハ免許證ヲ所轄郵便電信局、郵便局ニ返納スヘシ

但賣下人自ラ廢業セントスルトキハ三十日以前ニ屆書ヲ一等又ハ二等郵便電信局、郵便局（三等郵便電信局、郵便局區內ハ同局ヲ經テ）ニ差出スヘシ

第二十二條　賣下人死亡又ハ失踪スルカ或ハ廢業スルモ自ラ屆出ヲ爲スコト能ハサルトキハ其家族又ハ親族ニ於テ前條ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十三條　賣下人廢業ノ時賣殘ノ切手買戻ヲ請求スルトキハ其原價ノ內ヨリ賣下手數料ヲ控除シタル金額ヲ以テ買戻スヘシ

第二十四條　賣下人ハ左ノ場合ニ於テ額面ニ對シ百分ノ九ノ割引ヲ以テ收入印紙ノ交換又ハ買戻ヲ請求スルコトヲ得

一　損傷又ハ汚染シタルトキ

一　不用ニ歸シタルトキ

第二十五條　賣下人ハ其賣下所最近ノ郵便函ヲ保護スヘシ若シ避クヘカラサル事故ニ依リ水火盜難ニ罹リタルトキ又ハ罹カラントスル場合ニ於テハ之ヲ救護シ其旨速ニ所轄郵便電信局、郵便局ニ屆出ツヘシ

第二十六條　賣下人ハ郵便函ニ塵垢泥土ノ附著シタルトキハ之ヲ掃除シ常ニ不潔ナラサル樣注意スヘシ又積雪ノトキハ郵便函及近傍ノ雪ヲ掃除シ郵便物差出人ノ往來ニ便ナラシムヘシ

第二十七條　賣下人ハ郵便函又ハ郵便物集配時刻表ノ毀損若クハ汚穢シアルヲ認メタルトキハ速ニ所轄郵便電信局、郵便局ニ屆出ツヘシ

第二十八條　賣下人ハ郵便函ノ位置變更アルノ必要アリト認ムルトキハ所轄郵便電信局、郵便局ヘ申出指揮ヲ受クヘシ

第二十九條　第二十五條及第二十七條ニ依リ差出スヘキ屆書ハ免稅郵便ニ依ルコトヲ得

附 則

第三十條　此規則施行以前既ニ郵便切手賣下ノ免許ヲ受ケタル者ハ其免許ノ效ヲ繼續スルモノトス

（書式略）

而シテ收入印紙ノ賣捌ヲ爲ス郵便局所ニ付テハ同日遞信省告示第九十八號ヲ以テ在外郵便電信局及郵便局ヲ除クノ外各郵便電信局郵便局及郵便受取所ニ於テハ自今收入印紙ノ賣下ヲ爲スモノトセリ

次テ明治三十二年五月大藏省訓令第四十二號ヲ以テ收入印紙ノ保管轉換方ヲ規定セリ蓋シ印紙類出納法上特別ノ處分方ヲ定メタルナリ卽左ノ如シ

大藏省訓令第四十二號（明治三十二年五月二十六日）

稅務管理局又ハ同局長ノ委任ヲ受ケタル稅務署竝ニ郵便及電信局ニ於テ準備ニ係ル收入印紙缺乏ニ際シ補充ノ爲メ請求中或ハ臨時多額ノ需要者有之請求ノ違ナキ場合ニ在テハ同一地所在ノ該局署間ニ於テ保管轉換スルコトヲ得

次テ明治三十三年一月ニ至リ大藏省訓令第一號ヲ以テ明治三十二年三月訓令第三號印紙類出納規程中左ノ如ク改正ヲ施セリ

大藏省訓令第一號（明治三十三年一月十九日）

明治三十二年三月訓令第三號印紙類出納規程中左ノ通リ改正ス

第十八條　印紙類會計官吏保管ノ印紙類損傷汚染ニ屬スルモノアルトキハ該印紙ノ種類員數ヲ調査シ其事由ヲ記載シ印紙類出納命令官ノ命令ヲ得テ損傷拂ニ立テ命令官立會ノ上之ヲ燒却スヘシ

前項ニ依リ燒印ニ立會シタル命令官ハ之カ證明書ヲ作リ印紙類會計官吏ニ之ヲ交付スヘシ

第二十六條　稅務管理局印紙類出納命令官ハ第四號樣式ニ依リ印紙類會計官吏ヲシテ每會計年度間ニ於ケル印紙類ノ受拂報告表ヲ調製セシメ翌年度四月十五日以內ニ其廳ヲ發シ大藏省印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

尋テ同年五月二十日大藏省訓令第五十一號ヲ以テ明治三十二年大藏省訓令第十三號印紙類出納規程中改正ヲ加ヘ第二條及第二十九條中「官房第四課長」トアルヲ「總務長官」ト改メ明治三十三年五月三十日ヨリ施行セリ

從來在外郵便局及電信局ニ於テハ收入印紙ノ賣下ヲ爲サシメサリシカ明治三十三年三月遞信省告示第百三號ヲ以テ在外各局ニ於テモ亦收入印紙ノ賣下ヲ爲スコトヽセリ尋テ同年九月遞信省令第七十二號ヲ以テ郵便局所收入印紙賣下規則ヲ定メ明治三十二年勅令第五十號ニ依リ賣下クヘキ收入印紙ノ賣下ニ關スル規定ヲ改正ス蓋シ從來ハ郵便切手及收入印紙賣下規則中ニ之ヲ規定セル爲メ郵便切手ノ賣下ニ關スル事項ト混淆シ頗ル煩雜ナルヲ以テ兩者ノ賣下ニ關スル規定ヲ分離セルナリ

遞信省令第七十二號（明治三十三年九月二十九日）

郵便局所收入印紙賣下規則左ノ通相定ム

郵便局所收入印紙賣下規則

第一條　明治三十二年三月勅令第五十號ニ依リ賣下クヘキ收入印紙ハ郵便電信局、郵便局、郵便受取所及收入印紙賣下ノ許可ヲ得タル郵便切手賣下所ニ於テ之ヲ賣下ク

第二條　三等郵便電信局、郵便局、郵便受取所及郵便切手賣下所ニ於テ買受クヘキ收入印紙ハ其ノ買受主ニ對シ左ノ割合ヲ以テ賣下クヘシ

一　三等郵便電信局、郵便局ニ對シテハ收入印紙買受高ノ百分ノ六

二　郵便受取所及郵便切手賣下所ニ對シテハ收入印紙買受高ノ百分ノ四

第三條　三等郵便電信局、郵便局、郵便受取所及郵便切手賣下所ニ於テ買受ケタル收入印紙ノ汚損毀損シタルモノ又ハ效用ヲ闕クヘキ虞アルモノ及不用ニ歸シタルモノハ百分ノ九ノ割引ヲ以テ交換又ハ買戻ヲ爲スヘシ

第四條　郵便切手賣下人其ノ郵便切手賣下ノ許可ヲ受クヘシ郵便電信局、郵便局ニ差出シ許可ヲ受ケタル收入印紙賣下免許申請書ヲ作リ所轄一、二等郵便電信局ニ於テ前條ノ申請ヲ受ケ之ヲ許可スルトキハ郵便切手收入印紙ノ賣下免許ヲ申請スルトキ亦同シ

第五條　一、二等郵便電信局、郵便局ニ於テ前條ノ申請ヲ受ケ之ヲ許可スルトキハ郵便切手收入印紙賣下免許證ヲ交付シ其ノ郵便切手賣下人ノ申請ニ對シ收入印紙ノ賣下ヲ許可スルトキハ郵便切手賣下免許證ト引替ニ之ヲ交付スヘシ

第六條　收入印紙賣下ノ許可ヲ得タル郵便切手賣下人ニ於テ收入印紙ノ賣下ヲ爲サムトスルトキハ收入印紙賣下免許證ヲ交付シ其ノ郵便切手賣下人ノ申請ニ對シ收入印紙ノ賣下ヲ許可スルトキハ郵便切手賣下人ニ自費ヲ以テ郵便切手收入印紙賣下所ノ標札ヲ調製シ公衆ノ看易キ場所ニ掲出スヘシ

第七條　此ノ規則ニ規定シタルモノヽ外收入印紙ノ賣下ニ關シテハ郵便切手類賣下規則第三條乃至第八條第十條乃至第十二條第十六條乃至第三十二條第三十五條及第三十九條ヲ準用ス

第八條　收入印紙賣下ノ許可ヲ得タル郵便切手賣下人此ノ規則ニ違背シタルトキハ其ノ賣下免許ヲ取消スコトアルヘシ

附　則

第九條　此ノ規則ハ明治三十三年十月一日ヨリ施行ス此ノ規則ニ牴觸スル規定ハ之ヲ廢止ス

第十條　此ノ規則施行以前郵便切手收入印紙賣下ノ免許ヲ受ケタル者ハ其ノ效力ヲ繼續ス

（書式略）

以上述ヘタル所ノ如ク我國ノ印紙制度ハ明治三十一年七月收入印紙ノ新定ニヨリ複雜制ヨリ單一制ニ變更セラレタリシカ明治三十五年四月法律第四十四號骨牌稅法ノ公布セラルヽニ及ヒ骨牌稅ハ骨牌ノ包裹ニ印紙ヲ貼用シテ之ヲ納ムヘキ旨ヲ定メ同年五月勅令第百五十五號ヲ以テ骨牌印紙ヲ新設セリ是ニ於テ從來收入印紙ノ外ニ一ノ特種印紙ヲ見ルニ至レリ蓋シ骨牌稅徵收ノ方法トシテ使用スヘキ印紙ハ一組ノ骨牌ヲ包括スル形體ヲ備ヘシムルヲ要スルヲ以テ特殊ノ印紙ヲ新設スルノ必要アリシヲ以テナリ右ノ骨牌稅ハ明治三十五年七月一日ヨリ實施セラレタルモ便宜同年八月三十一日迄ハ收入印紙ヲ貼用スルヲ得ルコトヽセリ而シテ同年六月大藏省令第十一號ヲ以テ骨牌印紙賣下賣捌規則ヲ定メ同年一月大藏省令第二十一號ヲ以テ同規則中改正ヲ加ヘタリ蓋シ骨牌印紙賣下賣捌方ニ關シ特別ノ規定ヲ設ケタルハ其需用ノ狀況顧ル收入印紙トヽ其趣ヲ異ニスルヲ以テ一般ノ規定ニ依ル能ハサルモノアルヲ以テナリ骨牌印紙ハ右ノ如ク特別

ノ性質ヲ有スルヲ以テ之カ賣捌ニ關スル規定ハ便宜骨牌稅ニ關スル部ニ讓ルコトヽナセリ

明治三十五年十月大藏省令第二十三號ヲ以テ印紙類賣下賣捌規則施行細則第七條ヲ改正シ擔保公債證書ノ價格定方ヲ改正ス蓋シ明治三十五年勅令第二百五號ヲ以テ同二十三年勅令第四號出納官吏身元保證金ニ關スル件廢止セラレタルニ由ルナリ卽左ノ如シ

大藏省令第二十三號（明治三十五年十一月十六日）

明治二十三年大藏省令第三十四號印紙類賣下賣捌規則施行細則中改正ヲ加ヘ

第四條　規則第七條ノ公債證書ハ有利息ノモノニ限リ其擔保價格ハ稅務監督局長ニ於テ相當ト認ムル價格ニ依ルヘシ

尋テ同年十一月五日大藏省令第二十八號ヲ以テ更ニ印紙類賣下賣捌規則施行細則中改正ヲ加ヘ同則中「間稅分署」及「間稅署」トアルヲ「稅務署」ニ又「府縣知事」トアルヲ「稅務監督局長」ニ「稅務管理局長」トアルヲ「稅務署長」ト改ム蓋シ明治三十五年勅令第二百四十一號同第二百四十二號ヲ以テ官制改正ヲ施セル結果ナリ

是ヨリ曩キ同年三月大藏省訓令第五號ヲ以テ明治三十二年大藏省訓令第十三號印紙類出納規程中ヲ改正シ左ノ如ク定メタリ

大藏省訓令第五號（明治三十五年三月七日）

明治三十二年三月當省訓令第十三號印紙類出納規程第二十六條及第四號樣式左ノ通改正ス

第二十六條　稅務管理局印紙類出納命令官ハ第四號樣式ニ依リ印紙類會計官吏ヲシテ每會計年度內ニ於ケル印紙類ノ賣下高表ヲ調製セシメ翌年度四月十五日以內ニ其ノ廳ヲ發シ大藏

省主稅局長ニ報告スヘシ

然ルニ從來ノ印紙類出納規程ハ不充分ノ點アリテ其改正ヲ必要トスルヲ以テ明治三十五年十一月大藏省訓令第五十一號ヲ以テ全部改正ヲ施セリ其全文左ノ如シ

大藏省訓令第五十一號（明治三十五年十一月十日）

印紙類出納規程

第一條　印紙類ノ出納ハ總テ此ノ規程ニ依リ取扱フヘシ

第二條　印紙類出納ノ命令ハ總務局總務長官及稅務署長之ヲ行フヘシ

第三條　印紙類會計官吏ハ大藏屬及稅務署稅務屬ヲ以テ之ニ充ツ

第四條　印紙類ノ出納ハ左ノ區別ニ從ヒ命令スヘシ

一　製造場ニ係ルモノハ現印紙受領ノトキ

二　請求及還付ニ係ルモノハ現印紙到達シタルトキ

三　請求及還付ノ爲メ發送ニ係ルモノハ受領廳當該官吏ノ領收證書到達シタルトキ

四　賣下ニ係ルモノハ賣捌人ヘ引渡ヲ爲ストキ

五　買戻ニ係ルモノハ現印紙ヲ納付シタルトキ

六　交換ニ係ルモノハ現印紙ノ授受ヲ爲ストキ

七　損傷汚染ニ係ルモノハ燒却ヲ爲ストキ

第五條　請求及還付ノ爲メ印紙類ヲ發送セムトスルトキハ現印紙發送ノ際發送命令ヲ爲スヘシ

第六條　前二條ノ命令ハ左ノ書類ノ欄外ニ其ノ年月日支出受納又ハ發送ノ文字ヲ記載シ印紙類出納命令官之ニ認印スヘシ

一　請求書
二　引渡書
三　領收證書
四　發送報告
五　返納書
六　其ノ他願書等

第七條　稅務署印紙類出納命令官ハ需用ノ實況ヲ量リ所要ノ印紙ヲ概算シ其ノ種類員數ヲ記載シ大藏省印紙出納命令官ニ請求スヘシ

第八條　大藏省印紙出納命令官前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ第五條ニ依リ發送命令ヲ爲スヘシ

第九條　印紙類會計官吏ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ但シ整理上必要ノ補助簿ハ適宜之ヲ設クルコトヲ得

一　印紙類出納簿　大藏省ハ第一號雛式　稅務署ハ第二號樣式

二　印紙類發送簿　第三號樣式

印紙類出納簿ハ第四條ノ命令ニ依リ之ヲ登記シ印紙類發送簿ハ第五條ノ命令ニ依リ之ヲ登記スヘシ帳簿ニ登記以前現印紙ノ支出ヲ爲スコトヲ得ス

第十條　印紙類會計官吏印紙類ノ出納及發送命令ヲ受ケタルトキハ直ニ當該帳簿ニ登記スヘシ

第十一條　印紙類會計官吏印紙類ノ發送命令ヲ受ケ當該帳簿ニ登記ヲ了シタルトキハ現印紙ハ之ヲ運送請求者ニ引渡シ同時ニ受領廳印紙類出納命令官ニ發送報告ヲ爲スヘシ

前項諸負者ニ引渡シタル印紙類ハ其ノ種類員數及荷造ノ箇數ヲ記載シタル領收證書ヲ徵スヘシ

第十二條　發送ノ印紙類到達シタルトキハ印紙類會計官吏ハ運送請負者又ハ其ノ代理人立會ノ上特ニ印刷局ノ封包ニ注意シ異狀ナキモノハ封包ノ儘種類員數ヲ調査シ受納命令書ニ照シ符合ヲ認メタル上之ヲ受領シ其ノ領收證書ヲ交付シ同時ニ發送廳印紙類會計官吏ニ領收證書ヲ送付スヘシ

若其ノ種類員數受納命令ニ符合セス又ハ損傷汚染アルトキハ其事由書ヲ徵シ直ニ印紙類出納命令官ニ差出シ更ニ其ノ命令ヲ得テ現印紙ヲ受領スヘシ

第十三條　印紙類出納命令官前條ノ事由書ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ調査シ其事實ヲ詳記シ發送廳印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第十四條　發送ノ印紙相當ノ期日內ニ到達セサルトキハ受領廳印紙類出納命令官ハ發送廳印紙類會計官吏ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第十五條　稅務署ニ於テ賣捌人ヘ賣下ノ印紙ハ其ノ代價納付濟ノ上（代價延納許可ノモノヲ除ク）領收證書ト引換ニ之ヲ下渡スヘシ

第十六條　印紙類ヲ貯藏スル倉庫ノ鎖鑰ハ印紙類會計官吏之ヲ保管スヘシ

第十七條　印紙類會計官吏ハ時々其ノ保管ノ印紙類ヲ點檢シ常ニ左ノ事項ニ注意スヘシ

一　印刷局封包ニ異狀ナキヤ否ヤ

二　損傷汚染ニ屬スルモノナキヤ否ヤ

三　護謨固着ニ係ルモノナキヤ否ヤ

四　其ノ他保管上必要ノ事項

第十八條　印紙類會計官吏保管印紙類損傷汚染ニ屬スルモノアルトキハ該印紙ノ種類員數ヲ調査シ其ノ事由ヲ記載シ印紙類出納命令官ノ命令ヲ得テ損傷拂ニ立テ命令官立會ノ上之ヲ燒却スヘシ

前項ニ依リ燒却ニ立會シタル命令官ハ之カ證明書ヲ作リ印紙類會計官吏ニ之ヲ交付スヘシ

第十九條　稅務署印紙類會計官吏保管ノ印紙類印刷局封包ノ儘護謨固著ニ係ルモノアルトキハ印紙類會計官吏ハ印紙類出納命令官ノ命令ヲ得テ第十一條ニ依リ大藏省印紙類會計官吏ニ之ヲ還付スヘシ

第二十條　前條還付ノ印紙到達シタルトキハ大藏省印紙類會計官吏ハ印紙類出納命令官ノ認可ヲ得テ之ヲ印刷局ニ回付シ分離ノ手續ヲ爲サシムヘシ但シ分離ノ爲メ損傷ニ屬スルモノハ第十八條ニ依リ處分スヘシ

大藏省印紙類會計官吏保管ノ印紙類護謨固著ニ係ルモノアルトキ亦同シ

第二十一條　印紙類會計官吏保管ノ印紙類亡失シタルトキハ印紙類會計官吏ハ遲滯ナク其ノ

事由年月日及該印紙ノ種類員數ヲ詳細ニ記載シ印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

印紙類出納命令官前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ其ノ事實ヲ審査シ關係書類ヲ添ヘ總務局ニ在テハ直ニ稅務署ニ在テハ稅務監督局長ヲ經由シテ之ヲ大藏大臣ニ申報スヘシ

第二十二條　印紙類出納命令官及稅務監督局長ハ監督上必要アリト認ムルトキハ印紙類會計官吏保管ノ帳簿及印紙類ヲ檢査シ又ハ特ニ他ノ官吏ヘ命シテ之ヲ檢査セシムヘシ

第二十三條　印紙類會計官吏保管ノ印紙類其ノ年度內ニ支出ニ至ラサルモノハ總テ翌年度ノ元受ニ組入ルヘシ

還付買戻又ハ交換ニ由リテ受領シタル印紙類ハ總テ其ノ年度ノ元受ニ組入ルヘシ

第二十四條　印紙類會計官吏ハ每月末日其ノ保管ニ係ル印紙類ノ現在高表ヲ調製シ翌月五日以內ニ印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第二十五條　稅務署印紙類出納命令官ハ翌年度所要ノ印紙類概算書ヲ調製シ每年二月十五日以內ニ其廳ヲ發シ大藏省印紙類出納命令官ニ報告スヘシ

第二十六條　稅務署印紙類出納命令官ハ第四號樣式ニ依リ印紙類會計官吏ヲシテ每會計年度翌年度四月十日以內ニ其廳ヲ發シ稅務監督局長ニ報告スヘシ

稅務監督局長前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ同報告書式ニ依リ賣下高集計表ヲ調製シ四月二十日以內ニ大藏省主稅局長ニ報告スヘシ

第二十七條　印紙類會計官吏ハ物品會計規則第十五條ニ依リ明治三十四年會計檢查院達第一

號物品出納證明規則ニ基キ毎年度間ニ執行シタル印紙類ノ出納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ明治三十三年會計檢査院達第三號ノ期限内ニ之ヲ印紙類出納命令官ヘ差出スヘシ

前項及第二十八條ノ計算書ハ稅務署ニ在テハ印紙類出納命令官ヨリ之ヲ稅務監督局長ニ差出スヘシ

第二十八條　印紙類會計官吏交替シタルトキハ前任官吏ハ前條ニ準シ計算書ヲ調製シ印紙類出納命令官ニ差出スヘシ若前任官吏死亡其ノ他ノ事故ニ因リ自身計算書ヲ調製スル能ハサル場合ニ於テハ印紙類出納命令官他ノ官吏ニ命令シテ之ヲ調製セシムヘシ

第二十九條　前二條ノ計算書下檢査ハ明治三十四年會計檢査院達第一號物品出納證明規程ニ依リ大藏省ニ於テハ總務局總務長官稅務署ニ在テハ當該稅務監督局長之ヲ執行シ其ノ下檢査書ヲ添ヘ明治三十三年會計檢査院達第三號ノ期限内ニ其廳ヲ發シ之ヲ會計檢査院ヘ送付スヘシ

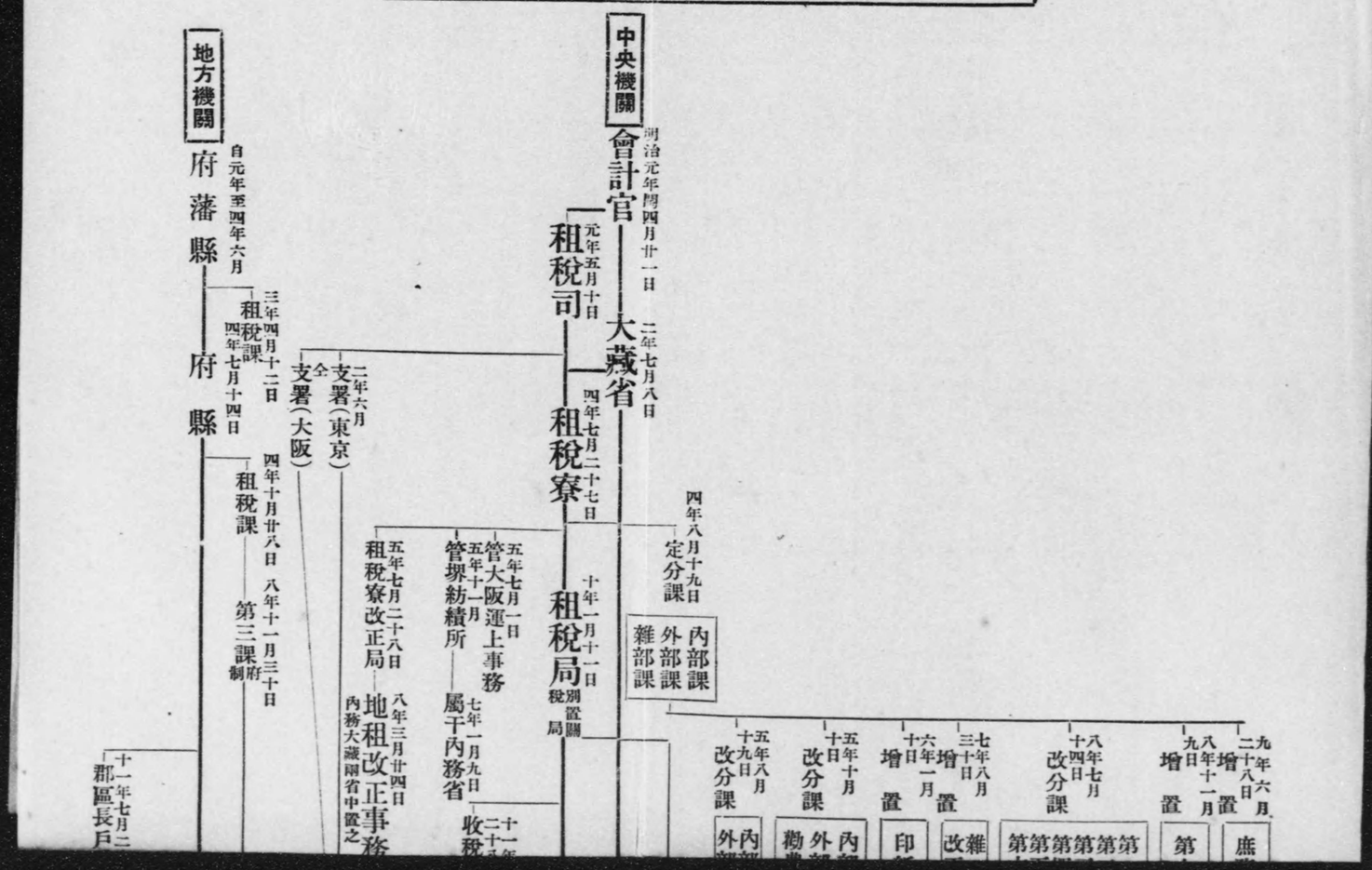
第三十條　遞信省所管一、二等郵便電信局及二等郵便局長ヨリ印紙類ノ請求アリタルトキハ總テ此ノ規程ニ依リ取扱フヘシ

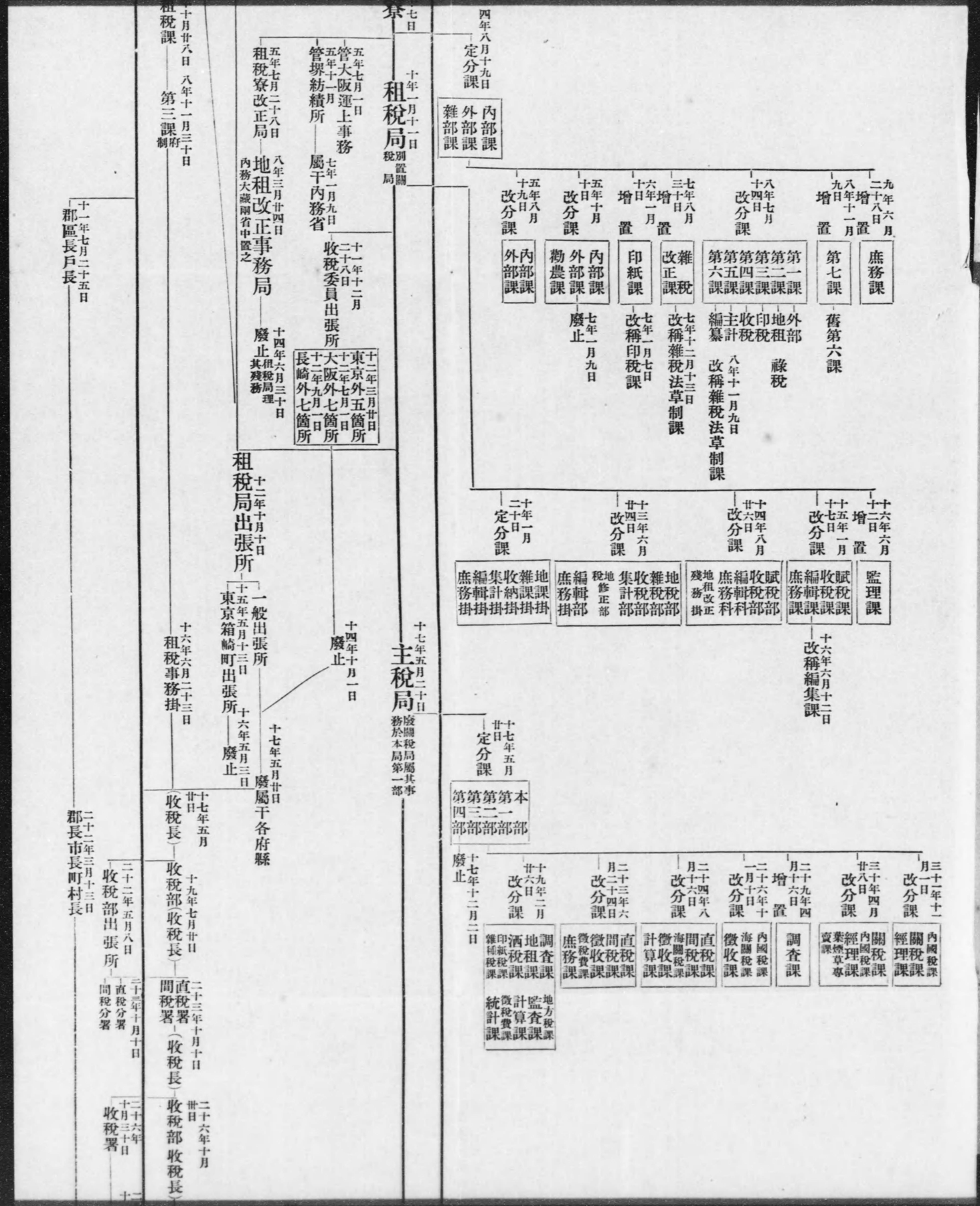
讓渡固著ニ係ル印紙類ノ還付アリタルトキ亦同シ

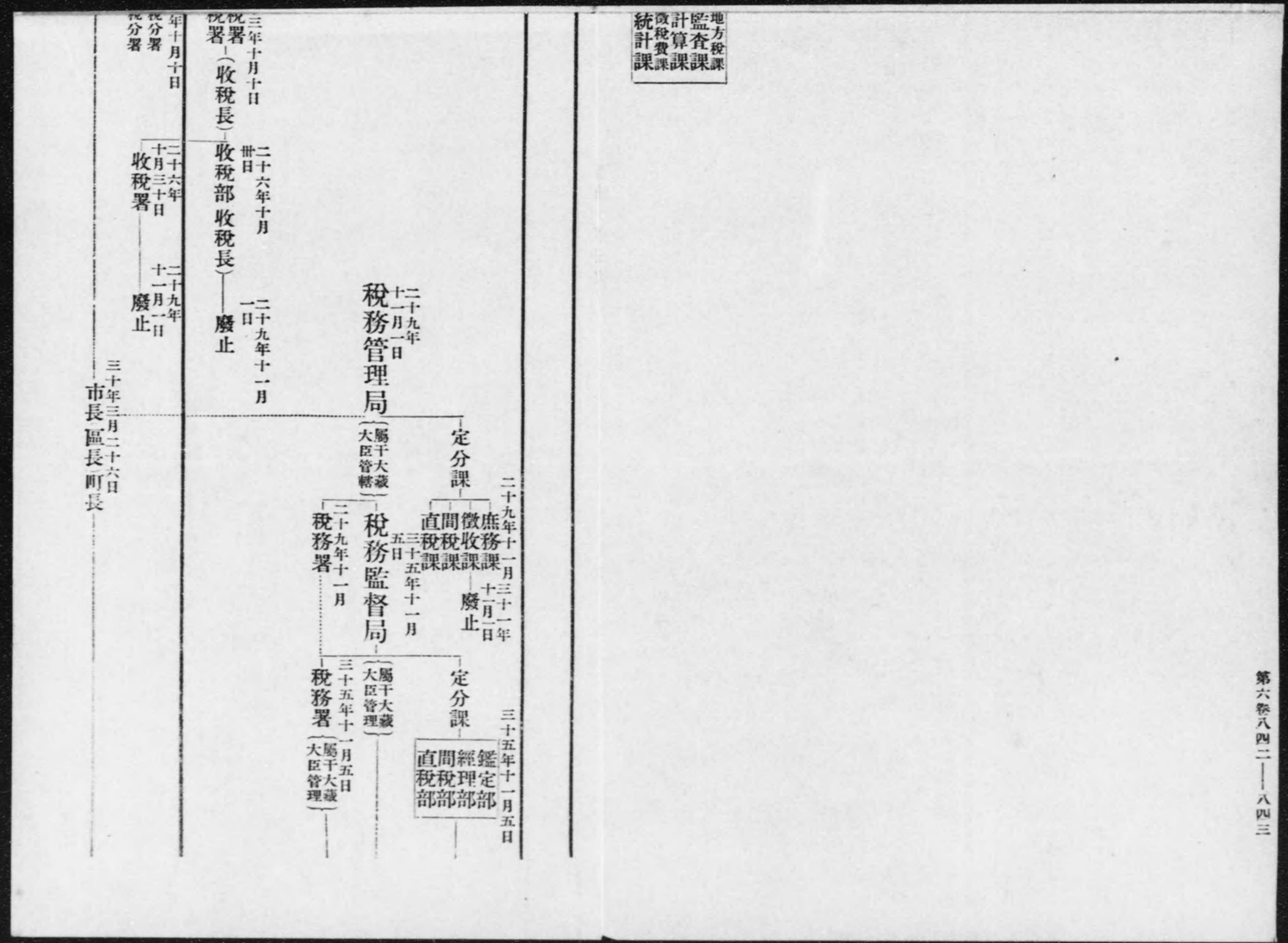
明治財政史第六卷 終

附錄

內國稅務機關沿革表




租税局
租税寮
租税局出張所
主税局
租税課
租税事務掛
収税署
収税部出張所
郡長市長町村長
郡區長戸長
租税寮改正局
地租改正事務局
管堺紡績所
管大阪運上事務
収税委員出張所
内部課
外部課
雑部課
定分課
庶務課
第一課
第二課
第三課
第四課
第五課
第六課
第七課
外部
地租
祿税
収税
印税
主計
編纂
舊第六課
雑税
改正課
印紙課
内部課
外部課
勧農課
内部課
外部課
監理課
賦税課
収税課
編輯課
改稱編集課
賦税部
収税課
編輯科
庶務科
地税部
雑税部
収税部
集計部
地税部
雑税部
収納掛
集計掛
編輯掛
庶務掛
地課掛
雑課掛
庶務掛
本部
第一部
第二部
第三部
第四部
調査課
地租課
酒税課
印紙税課
雑種税課
監査課
計算課
徴税費課
統計課
地方税課
直税課
間税課
徴収課
庶務課
直税課
間税課
徴収課
計算課
内國税課
海關税課
徴収課
調査課
内國税課
關税課
経理課
葉煙草專
内國税課
關税課
経理課
庶務課
東京外五箇所
大阪外七箇所
長崎外七箇所
東京箱崎町出張所
一般出張所
廃止
廃属于各府縣
廃止
廃止
廃止


地方稅課
監査課
計算課
徴稅費課
統計課
三十年十月十日
稅署
稅署（收稅長）
二十六年十月
卅日
收稅部（收稅長）
廢止
二十九年
十一月一日
二十九年十一月
一日
稅務管理局
（屬于大藏大臣管轄）
定分課
徵收課
間稅課
直稅課
廢止
二十九年十一月三十一年
十一月一日
三十五年十一月
五日
庶務課
鑑定部
經理部
間稅部
直稅部
三十五年十一月五日
稅務監督局
（屬于大藏大臣管理）
稅務署
二十九年十一月
稅務署
（屬于大藏大臣管理）
三十五年十一月五日
二十六年
十月三十日
收稅署
廢止
二十九年
十一月一日
三十年三月二十六日
市長區長町長

昭和二年四月二十日印刷
昭和二年四月廿九日發行
【明治財政史第六卷奥附】

著作權所有

大藏省內

明治財政史編纂會編纂

大藏省內明治財政史編纂會副委員長

右代表者 河田烈

發行兼印刷者 東京市赤坂區田町七丁目三番地 草村松雄

發行所 東京市赤坂區田町七丁目三番地 財政經濟學會內

明治財政史發行所

（東京市神田區宮本町中正社製版印刷）

第六卷八四二—八四三

明治財政史全十五卷略目次

第一卷
第一編 緒言
第二編 財政機關
第三編 會計法規(一)

第二卷
第三編 會計法規(二)

第三卷
第三編 會計法規(三)
第四編 豫算決算

第四卷
第五編 國庫出納

第五卷
第六編 租稅(一)

第六卷
第六編 租稅(二)

第七卷
第六編 租稅(三)
第七編 葉煙草專賣

第八卷
第八編 國債(一)

第九卷
第八編 國債(二)
第九編 準備金

第十卷
第十編 預金
第十一編 恩賞諸祿
第十二編 罹災救助

第十一卷
第十三編 通貨(一)

第十二卷
第十三編 通貨(二)
第十四編 銀行(一)

第十三卷
第十四編 銀行(二)

第十四卷
第十四編 銀行(三)

第十五卷
凡例
總目錄
索引
附錄
日露戰爭ニ於ケル本邦ノ財政
財政經濟ニ關スル諸計表

562
19